

泰野どろんこ大会では大人も童心に戻り子どもたちと一緒に泥まみれになりながら様々な競技を楽しみました (8月5日)

CONTENTS No.21

・共生・協働・自立のまちづくり 02
・まちの話題・・・08

・エコ通信・・・15
・みんなの学び舎・・・18

・市からのお知らせ・・・29
・暮らしのカレンダー・・・36



キーワードは共生・協働・自立

市民が一体となった活力のあるまちを目指して！

森山ビューが丘公園

共生・協働・自立とは
 少子・高齢化の進行や人口減少、国・地方を通じた厳しい財政状況のほか、家族形態の変化や地域の機能の弱まりなどから発生する、複雑・多様な住民ニーズに対して、全てを行政だけで提供するには限界があります。
 そこで、市民・NPO・企業・ボランティアなどと協力・連携して、適切な役割分担のもと、公共的サービスを提供する仕組みを構築し、従来地域社会が持っていた力を再生することです。

始まっています
共生・協働・自立のまちづくり
 市では、昨年9月14日、共生協働推進委員会を開催しました。
 この委員会は公募委員1人とNPO等の代表者や地域づくり等に取り組み団体代表者などあわせて、8人で構成され、市民が輝く共生・協働・自立のまちづくりを推進するため本市の共生・協働・自立の進め方等について研究・協議することを目的としています。

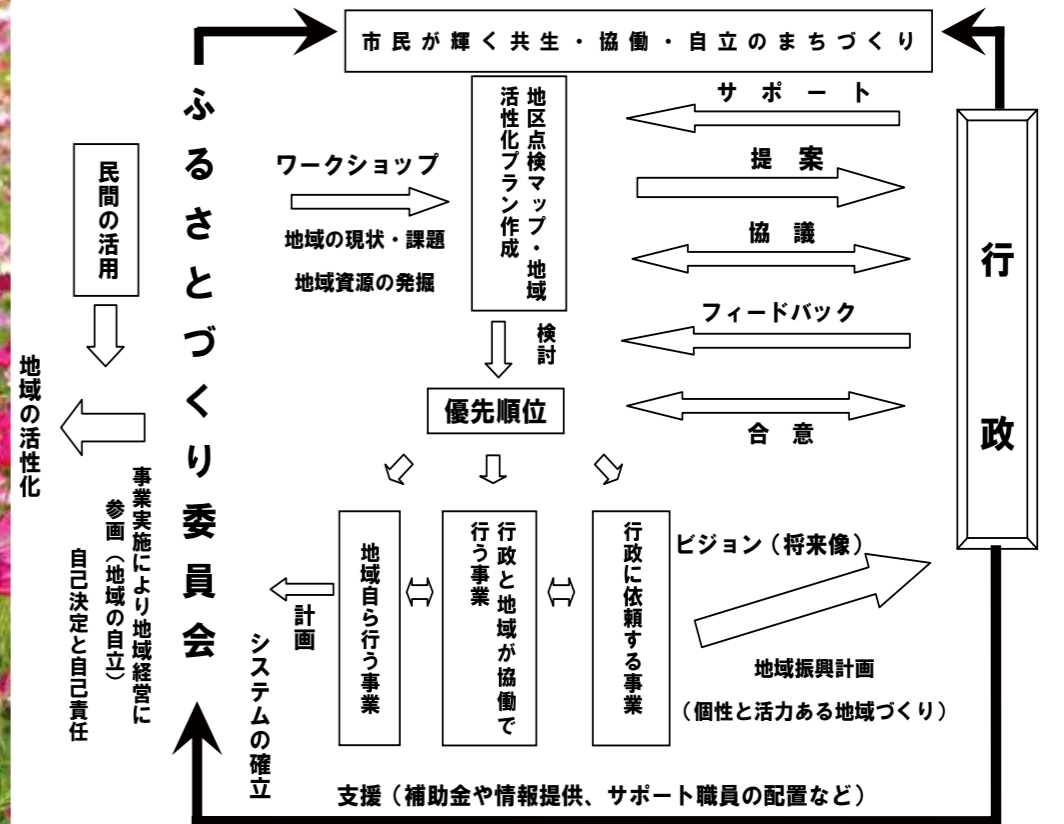


安楽ふるさとづくり委員会によるコスモス畑

共生協働推進委員会では、しづし
 創年団の前原徳雄さんを委員長に、校区公民館長代表の竹井道徳さんが副委員長となり、市民が輝く共生・協働・自立のまちづくりを目指して研究・協議を進めています。
では、なぜいま協働
なのでしょようか？
 それは、地方自治体を取り巻く環境は、人口減少時代や超高齢化社会の到来、国・地方を通じた財政状況の悪化などにより、これまでにない、厳しい状況にある中で、住民ニーズは、ますます多様化・複雑化してきています。

このことは、これまでのように行政を中心とした公共的サービスの提供は、質的にも量的にも限界があることを意味しており、地域において公共的サービスの提供主体となり得る意欲と能力を備えた多様な主体（自治会、NPO、企業等）と協働して公共的サービスを提供する仕組みを構築していく必要があります。

ふるさとづくり委員会イメージ図



ふるさとづくり委員会

市内には「共生・協働・自立のまちづくり」への独自の取り組みとして『ふるさとづくり委員会』があります。

委員会の目的は地域の課題や問題を解決するため、自分たちのアイデアと地域にある資源を活用して自らの地域を元気にする住民主体の活動を行政が支援しながら、住み良い地域社会を築いていくことです。
 地域の特性を活かして地域自らが計画を立て実行しています。これも、各地区委員の皆様方の知恵と汗の賜だと思えます。

現在、市内20地区に自主的な地域づくりを目的に、ふるさとづくり委員会が設立されています。
 地域づくりは地域住民の共通理解と賛同が得られなければ進められません。まずは、自分の身の回りの生活課題を探り、共通した生活課題を地域課題として自分たちで何が出来るかを検討し、出来ることを、出来る

人が中心になって、出来るときに実行していく体制が必要です。
 そして、自分の住む地域に愛着が感じられる環境を共に整えていきたいと思います。

地域の課題や特性を市民が話し合い、住み良い地域づくりに向けての活動を行いながら、将来の地域ビジョン(地域活性化プラン)を描き、それを施策に反映させていきます。
 地域活性化プランには、「行政に依頼する事業」「行政と地域が協働で行う事業」「地域自らが行う事業」の三つの事業形態が盛り込まれており、各地区のふるさとづくり委員会は、地域活性化のために自ら行うことができる事業について毎年度、取り組んでいます。

その他の事業については、長期的な展望のもと、市と協議しながら実現に向けて取り組んでまいります。
 (市報しづしでは、今後ふるさとづくり委員会の様々な活動を定期的に紹介します。)

そういえば、昔は近くで祭りがありました。



8月18日、八野地区ふるさとづくり委員会と校区公民館を中心とした「夏祭り実行委員会」による「八野ふるさと夏まつり」が八野地区生活改善センター広場にて開催されました。

過疎化の進展とともに高齢化・少子化が進む中、夏まつりを実施することにより、地区内外または世代間の交流により、八野地区の活性化を図ることを目的として事業実施されました。

婦人会・子ども育成会・八野老人クラブ「千歳会」による踊りやカラオケ等様々な催しがあり、夕方から夜遅くまで、まつりに参加した人すべてが夏の夜のひと時を楽しんでいました。

特集：キーワードは **共生・協働・自立**

まつりのある故郷
地域のまつりは、身近なまつりということもあり、会場に集まるほとんどの観客が顔見知りで、舞台と客席が一体となったものとなります。

また、舞台では地域に伝わる伝統芸能などの発表を地元の子どもから高齢者まで一緒に行っています。このように、各地域のまつりは、観光とは無縁の地元の生活の中にある、ごく普通のまつりだからこそ価値があると思います。しかし、社会が利潤と効率ばかりに目を奪われ、一時期地域のまつりのほとんどが姿を消しました。しかし、人と人のふれあいや伝統芸能など地域の財産ともいえるべきものを継承するために各地区でまつりの復活や新しいまつりの誕生があっています。



地域の方の熱唱に会場は盛り上がりませ

8月18日に開催された八野ふるさと夏まつりでは、ふるさとづくり委員会を中心に地域の方が早朝から協同で作業を行い立派な舞台が会場に完成していました。夕方6時からの志布志ちりめん太鼓によるオープニングで幕をあけたまつりは多くの踊りやカラオケなど趣向を凝らしたプログラムで、観客ばかりでなく、出演者も楽しんでいました。

このまつりの運営にあたりふるさとづくり委員会は、早くから協議を行い、出演者は発表に向けて練習を行ったといえます。また、舞台発表のために踊りの練習などでは、子どもから高齢者まで異年齢の交流も行われました。最近では、娯楽も多様化し、街中に出かけてテーマパーク等で楽しんだりすることも一般化しています。しかし、「地域」を見直すときまだまだ楽しめることはたくさんあるのではないのでしょうか？新興のまつりも開催する毎に定着し、独自性が出てきます。自治会や地域の小さなお祭りから、おしゃかまつり等の様々なメジャーなまつりまで、そこから発せられる文化やエネルギーを肌で感じるためにかけてみてはいかがでしょうか。そして、自らが参画して新しいまつりを誕生させてみませんか？

市の共生・協働・自立のまちづくりへの具体例

- 市で行う共生・協働・自立に対する支援事業の主なものを紹介します。
- ふるさとづくり委員会事業の推進**
住民総意のまちづくり、住民総参画の行政を理念として、地域資源を生かした地域住民自らが実施する地域づくりを支援します。
- 志布志市内20地区が、地域活性化プランにもとづき、事業を実施。
- 委員会を中心に「地域自ら実施する事業」に年50万円(上限)の助成。
- むら再生促進事業の実施**
自治会や市民活動団体などが実施する「地域の資源及び市民の創意を活かした個性的で魅力的なむらづくり、地域づくり活動」を支援します。
- 5人以上の市民団体等が対象で、対象事業費の3分の2以内(上限10万円)を助成。※但し、事業内容によっては上限50万円。
- 市町村における協働モデル事例づくり事業(県事業)への取り組み**
市町村が抱える行政課題について、その解決策(企画)をNPO等に募集し、採用した企画を、提案者であるNPO等と行政と協働で実施していきます。※平成18年度、県内で志布志市が唯一取り組みました。テーマ「ごみゼロのまちを目指して」市民総参加のごみ一掃作戦」3団体(うちNPO法人2団体)から応募。審査の結果、市衛生自治会の企画案を採用し、平成19年度より具体的な共同事業を展開しています。
- NPO等市民活動団体の育成**
NPO等連絡協議会を設立
- 共生・協働を進める上で、その受け皿となるNPO等の育成が必要で、活動内容や課題等を情報交換し、互いの活動に活かし積極的な情報発信をしていきます。
- 共生・協働型地域コミュニティ活動創出支援事業(県事業)への取り組み**
- 共生・協働むらづくり運動(農村)**
- 青少年育成校区民会議活動補助**
青少年育成市民会議は、青少年の健全育成を総合的に推進を図るため、青少年育成校区民会議を設置する校区に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。
- やちくむらおこし実行委員会事業**
豊かで住みよい地域づくりを目指して、市民と行政が一体となって地域活性化事業に取り組みます。この目的達成のために、行動隊としてやちく会(大隅の國やちく松山藩)を設置し、市民と行政が協働による人づくり(武者修行事業等)、イベント(やちく秋の陣まつり等)、交流(国際青少年音楽祭等)の各事業を実施しています。

※これらにつきましては市役所企画政策課(☎474-1111)内線256)までお問い合わせください。

志布志市 暮らし LA LA SOLEIL



一瞬の芸術「ジャグリング」に魅せられる人は多いといいます

Vol12. 東山祐貴さん (21歳)

ジャグリングは、様々な道具を、身体を使って操るパフォーマンスで、近年はスポーツとしての愛好家も増えているといえます。そんなジャグリングをこよなく愛するの今回、紹介する東山祐貴さんです。

東山さんは「ジャグラーひがちゅう」の愛称で、音楽に合わせたジャグリングショーを得意とします。ボールジャグリング（3〜5個のボールを操ってのパフォーマンス）やディアボロ（中国ゴマ）等を得意としてダイナミックな演技で観客を魅了し、今年5月に鹿屋バラ園で行われた「第一回九州ストリートパ



ストリートパフォーマンスフェスティバルではブレイクダンス・ポップスバンド・マジックパフォーマンスなどの出場がありました。皆さんも何か芸を磨いてみませんか？



ジャグリングは練習をすればするほど新しい技が身につくため、常に新しい技を求めて練習を繰り返しています。

特集：キーワードは 共生・協働・自立

※今回の特集に関する問い合わせは市役所企画政策課（Tel. 474-1111 内線 252）までお願いします。

志布志市誕生から行われた主なふるさとづくり委員会の活動

■平成18年7月 松山・有明地域ふるさとづくり委員会説明会実施

■8月～松山・有明地域ふるさとづくり委員会設立
地域活性化プラン策定のため話し合い研修等実施

■平成19年1月23日 ふるさとづくり委員会情報交換会

1月23日、市文化会館2階会議室で、ふるさとづくり委員会情報交換会が行われ、ふるさとづくり委員会21団体、約70人が集まりました。情報交換会では、夏井・陣岳区のダグリ岬周辺整備事業等、以前から取り組んでいる志布志地区の具体的な成果などの発表が行われました。

■新橋地区 ●松山城址周辺の活用事業 ●松尾川の活用事業

■泰野地区

●ふるさと案内板設置 ●いけん湖周辺の整備（土地の整備、フェンス設置）

■尾野見地区

●サンサン広場事業 ●大谷山整備事業

●大統川整備事業 ●そば作り体験事業

■東区 ●花壇整備事業 ●東区ロードマップ作成事業

■帖五区 ●掲示板設置事業（地区内2箇所に設置）

●ゲートボール場整備事業（弓笠神社入口駐車場の一角に2面整備）

■夏井・陣岳区 ●竹炭づくり事業（炭窯、炭小屋設置） ●環境整備事業

■志布志区 ●青少年育成事業「浜っ子学園事業」 ●地蔵まつり事業

■香月地区 ●ふるさと探検事業 ●花街道整備事業

■安楽地区 ●安楽城跡整備事業 ●景観整備事業 ●甘しょづくり事業

■森山地区 ●ふれあいの森維持・管理事業 ●森山郷土史の発行事業

■田之浦地区 ●ふるさと交流館周辺整備事業 ●御在所岳整備事業

●朝市「花野果市」の定着と充実事業（毎月第4日曜日開催）

●田之浦散策マップの作成事業

■四浦地区 ●がらっぱ体験館整備事業 ●大豆づくり（有機栽培）事業

■潤ヶ野地区

●前川清流公園整備事業（そうめん流し、かまど等の設置、看板の設置、備品収納用物置の設置、道路等の整備）

■八野地区 ●そば道場の実施（そばの作付け、収穫、そばうち作業）

■伊崎田地区 ●霧岳山森林公園整備 ●休耕畑等再利用促進事業（そば植え）

■通山地区 ●校区案内看板設置事業 ●校区美化活動

■蓬原地区

●鎮守の杜に大事に伝承されている神舞保存（鬼人面、舞衣、神舞書の保存庫設置）

■野神地区 ●焼酎づくり事業（甘藷植付から焼酎づくりまでを行う）

●野神ロード花いっぱい運動 ●「志布志市を知ろう」事業

■原田地区 ●森神社周辺整備 ●原田橋の周辺整備 ●環境整備活動

●安心、安全対策（交通安全に関する標語の看板設置）

●高齢者の生きがい対策（直売所に関する研修）

■山重地区 ●地域案内板設置事業 ●山重白書作成



今年1月23日の意見交換会



夏井・陣岳区の炭窯、炭小屋設置



安楽地区ふるさとづくり委員会の植林事業



夜神楽 田之浦地区ふるさとづくり委員会



伊崎田地区ふるさとづくり委員会の視察の様子



全国和牛能力共進会に出場

春田さんとゆりこ号の活躍を期待します

7月31日、始良中央家畜市場で実施された全国和牛能力共進会県最終予選会で、有明町野井倉の春田直美さんの「ゆりこ号」が県代表に決定しました。

全国和牛能力共進会は、5年に1度開催され、和牛のオリンピックと呼ばれています。今回は10月11日から14日まで鳥取県で開催されます。県からは、種牛18頭、肉牛8頭の26頭が出場します。

ゆりこ号は総合評価群への出品となります。春田さんの飼育管理で上位入賞を期待しています。

また、県和牛共進会が9月28日に、県ホルスタイン共進会が10月20日に始良中央家畜市場で開催されます。市内出品牛の上位入賞を期待します。

むいせいこどもまつり

7月28日、宮下公園で第4回上床地区むらまつりが開催され、同地区から約300人が集まりました。

これは、同地区むらづくりの一環として6年前から隔年で実施しているものです。

会場では、ゴザを広げ焼酎を酌み交わしながらまつりを楽しむ姿が見受けられました。

舞台では、宇都中学校吹奏楽部による演奏のほか踊りや、各自治会ごとに思考を凝らした発表、カラオケ大会等で会場は賑わっていました。

まつりの最後には抽選会もあり、子どもから高齢者まで楽しめたものとなりました。



地域が一体となりまつりを楽しみました



グラウンドの整地なども行いました

地域ボランティアで学校の整備

7月24日、山重小学校で同地域の丸山工務店が地域ボランティアで校庭整地作業を行いました。

重機を用いグラウンドの整地や走路までのびた芝生を削り取るなどのほか施設・設備の整備を行いました。

同校の下津芳弘校長は「運動等に気持ちよく取り組める環境が整備されました。また、6月には念願だった堆肥舎を建てていただき教児一体となった花いっぱい運動をさらに進めていきたい」と話していました。暑い中での作業お疲れ様でした。

田んぼの中でのどろんこ大会
8月5日、てのんこ会主催（村中洋人会長）による第8回泰野どろんこ大会が松山町泰野の休耕田を利用して開催されました。
この大会には子ども達や地域の方など100人程が集まり、綱引きやミニバレーボール、ビーチフラッグなどが行われました。
子ども達は、最初から思いっきり泥まみれになって楽しんでいましたが、大人は、最初は恐る恐る泥に入り、汚れないように動いていました。しかし、転んだりして一度泥まみれになると、開き直り、子ども達以上に思い切りどろんこを楽しんでいました。



子ども達はどろんこビーチフラッグなどでおおはしゃぎ

平和への願いをこめて千羽鶴

8月11日、伊崎田小学校の児童とその家族、教諭らが平和への願いを込めて折った千羽鶴の献納が戦没者慰霊塔前で行われました。

毎年、平和について家族で話し合いながら作る千羽鶴は今年も3千羽を超えました。代表の谷口大将さんは「祖父に戦争の体験を聞き、家族と平和の大切さについて話し合いながら鶴を折りました」と話しました。

この千羽鶴は市役所に展示したあと、慰霊塔に納められます。



平和への願いを込めて作りました



マジックに夢中な子どもたち

マジックと腹話術に大喜び!

夏休みの楽しい思い出を作ろうと8月17日（金）、生涯学習ふれあい事業の一環として「やっちく夏のおはなし会」が開催されました。

会場のやっちくふれあいセンターには、松山町内の園児・児童130人が集まり、絵本の読み聞かせや腹話術・マジックなどに楽しいひとときを過ごしました。

特に吉留一雄さん（志布志町帖）の腹話術は、人形のゴンちゃんとの絶妙な掛け合いに子どもたちは大喜び！そして種も仕掛けもあるリトル吉留さんと奥さんのノシさんのマジックには、大きな興味を示し、2人を囲んでその不思議の世界を解き明かそうと、真剣なまなざしで見入っていました。

還暦同窓会でオリーブの木を寄付

8月16日、昭和38年宇都中学校卒業生の還暦同窓会が行われました。

この同窓会から中学校にオリーブの木が2本贈られました。同窓会では市内を巡りボルベリアダグリで懇親会を行い旧交を温めていました。



植樹したオリーブの木の前で記念撮影

夏に涼を着る

8月19日、橘きもの学院鹿屋本校の着付講師会30人が院外研修で、志布志市の史跡を散策しました。

同講師会は、隔月で研修会を行い着物に関する知識・教養・技術の向上をめざしています。そのなかで、8月は特に暑く、着物を着ることをためらいがちですが、率先して夏の着物を涼しく着こなすことにより、日本の着物文化の良さを市内の人に理解してもらおうと行いました。

学院支部長で市の生涯学習講座でも講師をしている渡邊矩美子さん（志布志町安楽）は「暑い中、着物を着こなす姿にまちの方も興味を持たれたと思います」と話されました。



山畑敏寛先生の案内で市内の史跡についても学習しました



販売委託でお近くの郵便局でも入場券が購入できます
（※内容によっては取り扱いできないものもあります）

郵便局でチケット取り扱い開始

8月30日、市役所で市と郵政公社との入場券販売委託の調印式が行われました。これにより志布志市自主文化事業の入場券が、市内プレイガイドのほか市内の13郵便局でも購入できるようになりました。

平成19年5月現在で全国の1500の郵便局でこのような販売委託が行われており、今回調印を行った日本郵政公社九州支社鹿児島県本部田島健治本部長は「私たちの窓口販売のノウハウを生かして、市内の文化事業でホールが満席になるように努力したい」と話しました。



市報しぶしの朗読サービス『和都市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz



この大会では500試合を超える練習試合が行われました

みなとサッカーフェスティバル
8月1日から12日にかけて「志布志みなとサッカーフェスティバル」(志布志市サッカー協会主催)が開催されました。
この大会は、順位を争うものではなく、サッカー技術の向上を目指して、練習試合を行う大会で今年で12回目の開催になりました。
当初は8校で開催していた大会も今年は県内が40校、県外から34校の74校が集まりました。
第一回大会から大会運営に参画している尚志館高校の井手元隆一監督は「練習試合形式のため、選手の力試しや、思い切った戦略が試せるため参加チームの増加につながっていると思います」と話していました。

ウミガメの放流をしました
8月30日、押切海岸で通山小学校の亀の子クラブが中心となりウミガメの放流を行いました。
今年7月に発足した同クラブは子ども達がウミガメの卵の採取から孵化、放流までを体験するもので、この日、初めて同クラブによる放流が行われました。
7月9日に同小ふ化場に埋められた139個の卵のうち、この日孵化した112匹が児童や保護者、関係者の手により海に帰りました。
同クラブの三谷侑久さん(小6)は「卵の採取から観察を続けています。今後、この海岸に多くのウミガメが産卵に来るような活動を続けたい」と話していました。



子ども達は1匹ずつ丁寧に放流しました



参加者はゴールを目指して力走しました

サタデーナイター陸上大会
8月18日、松山城山総合公園陸上競技場で第16回サタデーナイター陸上大会が開催され、市内外から約50人の参加者がありました。
日中の暑い日差しを避けてのナイターでの開催でしたが、夜間になってもまだまだ気温は高く走りにくいコンディションの中、参加者は体いっぱい汗をかき、満点の星空の下で大会を楽しみました。



暑い日差しの中で競技を楽しみました

生産者球技大会が行われました

8月16日、城山総合公園多目的広場で、第32回生産者球技大会(グラウンドゴルフ)が行われました。
参加者はその鹿兒島農協各振興会の部会ごとにチーム編成しており、炎天下の中、41チーム200人以上の参加がありました。
なお大会優勝は中村なんつわならんどチームで、準優勝は中村若けんには負けんどチームでした。暑い中での競技お疲れさまでした。

下で陸上大会を楽しみました。結果は以下のとおりです。(1位のみ記載)

- 小学男子4年生以下1000歳 遠矢将太郎(松山小) 4分12秒
- 小学男子5・6年生1000歳 野村 峻哉(有明小) 3分39秒
- 小学女子4年生以下800歳 野村聖璃架(有明小) 3分21秒
- 中学女子1年800歳 前田 琴乃(松山中) 2分56秒
- 中学男子1年2000歳 今吉 祐貴(大崎中) 6分52秒
- 共通女子2000歳 原口 愛加(尚志館高) 6分57秒
- 中学2・3年男子3000歳 川上 諒平(松山中) 9分58秒
- 一般・高校共通3000歳 畑中 隼人(尚志館高) 9分31秒
- 小学生4×150mR 有明小学校(野村峻哉・野村聖璃加・馬原俊平・馬原美紅) 1分48秒

News ぐるり志布志市 まちの話題



喫茶カレンで行われる展覧会 (Tel 475-2034)

病気を乗り越えて展覧会
8月から喫茶カレン(有明町蓬原)で有明町伊崎田の菅田和子さん(63歳・写真中央)の絵の展覧会が行われています。
菅田さんは27歳のときにリュウマチになりましたが、通常の家事や畑仕事を行っていました。しかし5年ほど前に、起き上がることもできず寝たきりに近い状態になりました。
そんななか、3年前から独学で水彩画を描き始めました。「絵を描いているときは集中するので、痛みを忘れるのではないかと始めました」と話す菅田さん。調子の良い時に1日かけて1つの作品を仕上げます。
描きははじめたころは、描くだけで精一杯だったとのことですが、最近では素敵な作品が多くなり、いつも絵の好評をする夫の三郎さん(写真右)も「最近は大分上手になりました」と笑顔で話します。
菅田さんの作品は、原色を大胆に使いながらも細かな箇所まで丁寧に描かれ繊細なイメージがあります。
カレンのマスター中村駿さんは「とても温かみのある作品が多く感動しました。しばらくは展示を続けたいです」と話していました。
これからの素敵な作品を作り続けてください。



参加者は慣れた手つきで作業を行いました

小松の里での清掃ボランティア

8月1日、特別養護老人ホーム小松の里で、有明地区の建設業6社で組織する有明建友会(南末男代表)が清掃ボランティアを行いました。
ボランティアに参加した24人は、重機などを使い園庭の整地や樹木剪定、草刈り、除草作業を行いました。
同会の南代表は「福祉施設を利用している高齢者の方々が、暑い夏に心地よい環境で過ごしていただきたいと思います。地域活性化のため今後も地域に貢献できるように頑張りたい」と話されました。



出場した園児の力強い走りでも熱が入りました

目指せ未来のオリンピック選手
8月26日、市陸上競技場で幼児活動研究会による第1回合同陸上競技記録会が開催されました。
市内の伊崎田保育園、通山保育園、たちばな保育園のほか、大阪府のしもさかべ幼稚園や兵庫県の広田幼稚園の園児がさんふらわあで志布志市を訪れ参加するなど6園の年長組の園児、約90人が50歳走やリレーで健脚を披露しました。
現在、小学2年生児童の50歳走の全国平均が10秒74ですが、参加した園児は10秒を切る子どもも多く、優勝したたちばな保育園の上平愛弥さんは9秒39の好記録でした。
この大会の前後には体験館で宿泊体験を行い親睦を深めるなど、各園の交流も図られました。



全国大会で準優勝おめでとうございます

ビーチバレー全国大会準優勝

8月10日から12日にかけて愛媛県伊予市で開催された07マドンナカップin伊予市に志布志高校バレー部の平野紀子さん(宇都中出身・写真左)、中崎舞さん(末吉中出身・写真右)ペアが出場し準優勝しました。
2人は永山誠一郎教諭の指導のもとバレー部で6人制バレーボールを練習していましたが、今年5月に行われた大会後に同教諭の勧めでビーチバレーの練習を始めました。
県大会で優勝後、鹿屋体育大学や大崎町の砂浜で練習を行いました。
全国の上位常連校は学校内の常設コートで練習しているなかでの全国大会準優勝の快挙となりました。
「これから進学のため受験勉強を頑張ります。ビーチバレーは今後も続けたい」と2人は話していました。



男子厨房に入る・・・
親父の会調理教室

8月19日、有明小学校PTAで、「親父の会調理教室」を開催しました。有明小学校では毎年、米や野菜の栽培、梅干、そばづくりなどに取り組み、子供たちに食べることの大切さ、食への感謝の心を育てています。そのようななかで、父親も食に関心を持つと、魚のさばき方教室を開催しました。会員は講師の手ほどきを受けながら、魚のさばき方の基本を勉強しましたが、初めての人も多く悪戦苦闘していました。講習後は交流会を開催し力作の魚料理に舌鼓を打ちながら、子育てや地域づくりについて夜遅くまで語り合いました。

慣れないながらも魚料理に一生懸命挑戦しました

民宿「すず風」がオープン

8月7日、温泉施設「蓬の郷」の隣に隣接する蓬の郷民宿村に待望の2軒目の民宿がオープンしました。民宿村は「日本一豊かな田舎暮らしの郷」を目指し、宿泊施設確保と定住促進のため、旧有明町が平成15年度に整備したものです。今回オープンしたのは民宿「すず風」で、10畳部屋が2部屋あり、素泊まりで1人3500円。風呂は隣接する市の温泉施設「蓬の郷」を利用します。（食事は相談に応じます。）名前のとおり風の気持ちよい民宿です。オーナーの増田禎朗さんは「来者如帰という言葉のとおり、来た人我が家のようにくつろいでもらえれば」と話していました。



蓬の郷民宿村に完成した「すず風（Tel 475-2340）」

北国山形の青少年が
南国志布志の夏を体験

合併前の旧松山町の友好盟約町である山形県酒田市（旧山形県飽海郡松山町）の青少年相互交流団一行8人が7月27日から30日まで志布志市の夏を体験しました。7月27日、受入れ家庭や関係者の待ち受けるなか、志布志支所での入式が行われました。入式では、市青少年交流事業実行委員会の長重委員長、坪田教育長から歓迎のあいさつがありました。受入れ児童代表の尾野見小学校5年山下美樹さんが「南国志布志と一緒に体験し楽しい思い出を作りましょう」と歓迎の言葉を述べ、山形団員の松山小学校5年の布施和樹さんが「初めての鹿児島体験を楽しみます」と話していました。



短期間ながら南国鹿児島で交流を行いました



お互いの伝統芸能を披露しました

クルージングパーティーを計画

現在、志布志市青年団連絡協議会（末田裕樹会長）では市内外の独身者に出会いの場を提供しようと、志布志市のシンボルでもある大型船「さんふらわあ」を使ったクルージングパーティーをクリスマス直前の12月23日に企画しています。8月9日に青年団事務所で行われた実行委員会には、市長や市議会議員、市役所職員も参加し青年団員と共に意見を交わしていました。末田会長は「現在、パーティーの成功に向けて毎週木曜日8時から協議を行っています。運営に興味のある方はぜひ青年団事務所遊びに来てほしい」と話していました。※パーティーの詳細は次号にて紹介します。



市長も来賓として協議に参加しました

星塚敬愛園で親子交流会

8月8日、安楽小学校家庭教育学級生（佐野ユミ子学級長）の親子16人が星塚敬愛園を訪れ、入所者との交流会を行いました。これは、県健康増進課が実施している「星塚敬愛園親子療養所訪問事業」で、同小の家庭教育学級の一つとして毎年取り組んでいるもので、今年で5回目の交流会となりました。訪問前に、全校児童172人の手形をとり手作りのお土産を作りました。開会行事の後、ハンセン病の歴史や背景、苦難の道をどのように力強く生き抜いてきたかをわかりやすくまとめたアニメーションビデオが上映されました。

午後から、グループごとに入所の方々との交流会が行われました。今年で2回目の参加となる峯崎裕大さん（2年）は、宮崎県から一人



暑い中、多くの事業所が参加しました

道の日に清掃ボランティア

8月10日、24日、志布志市ふるさと協議会（池崎美次会長）の手により第4回道の日ボランティア活動が行われました。当日は市内の建設業者から多くのボランティアが集まり、市内各地のカーブミラーの清掃作業や、交差点付近の生い茂った草の伐採などを行いました。

草刈機や重機を使った作業のほか道端のごみ拾いなども行われ、きれいな道路になりました。作業に参加された皆さんお疲れ様でした。



手作りのお土産の前で研修を受ける皆さん

初期消火で感謝状



大峯千文署長から感謝状をうける菅野夫妻

7月23日、志布志町帖で発生した建物火災で、住人が近くに住む菅野聖三さん（68歳）、由美子さん（58歳）夫妻に助けを求めたところ、2人はすぐに現場に駆けつけ、通報および初期消火を行いました。付近は住宅密集地で大規模火災にもなりかねないところ、住宅内にホースを伸ばし消火活動を行ったことで、消防署や市消防団、自衛消防団（松宝団）の到着時には、鎮圧に近い状態になりました。

9月1日、南部消防署で火災拡大を最小限に抑えた功績をたたえ、消防署員の見守るなか大峯千文署長から菅野夫妻に感謝状が贈られました。「人の家に水をかけるのは気が引けましたが、大事に至らず良かった」と菅野聖三さんは話していました。

10月5日は『レジ袋NOデー』です。今日からマイバッグ!

便利なのは帰るまでのちょっとの間だけ。

1人で年間約300枚のレジ袋を消費しています。

問い合わせ先 市役所環境政策課 Tel 474-1111 (内線131)

- 開催日 毎月第2月曜日(祝祭日も行います)
- 場所 おおろサイクルセンター
Tel 471-6050 (大崎町菱田)
- 開催方法
- 受付 10時~11時(掘出し物を見ていただき、備付の入れ物に住所氏名を書いた札を入れます。)
- 価格 1点 1000円
- 抽選 受付終了後すぐ行い、当選者を決めます。当選は1人1点とします。
- 応募資格 志布志市か大崎町に在

- 粗大ごみの戸別回収は、毎月100件以上の方々にご利用いただいています。
- 粗大ごみの戸別回収は、毎回、電話で申し込みを受け、地域別にローテーションを組んで回収を行っていますため、申し込み即日の回収はできません。申し込み即日の回収依頼をされる場合は、そのために車両と人員を配置しなければならぬため有料となりますのでご了承ください。(料金は、収集業者にご確認ください)
- 問い合わせ先
- 松山・有明地区
Tel 471-6070 (大隅衛生企業)
- 志布志地区
Tel 473-1199 (ミヤウチ)

掘り出し物市で環境をゆっぴり!
もったいない

7月から粗大ごみの戸別回収を行うようにしましたが、その中には思わず「もったいないなあ」とか「これは骨董品!」などといった物もあり、再資源化(リサイクル)するより、再利用(リユース)した方がいいものもあります。環境問題を考えると、再資源化よりも再利用です。(写真:今月のラインナップ品の一例)

そこで、次のおり、掘り出し物市を、月に1回開催することになりました。多くの市民の皆さんの参加をお願いします。

粗大ごみの戸別回収のお願い

住又は在勤する方
●その他 当選した掘り出し物は、その日の16時までに持ち帰ってください。

粗大ごみの戸別回収は、毎月100件以上の方々にご利用いただいています。

粗大ごみの戸別回収は、毎回、電話で申し込みを受け、地域別にローテーションを組んで回収を行っていますため、申し込み即日の回収はできません。申し込み即日の回収依頼をされる場合は、そのために車両と人員を配置しなければならぬため有料となりますのでご了承ください。(料金は、収集業者にご確認ください)



素敵な掘り出し物が・・・

Go!Go!志布志港

~国際物流拠点を目指して~

問い合わせ先 港湾商工課 Tel 474-1111 (内線265)

蘇州號で行く!豪華中国の旅

お申し込みはお早め!! ~ゴージャスな旅行~

志布志港国際航路利用促進協議会 **ご案内**
モニターツアー (先着50人)



北京・上海コースの天安門広場

今回は、上海近郊の都市を巡るツアー「上海・蘇州・杭州コース」と、今回初めて、来年のオリンピック開催地でもある中国の首都、北京を巡るツアー「北京・上海コース」をご用意いたしました。

■出発日 10月6日(土) 4泊5日

今回はここが違う!

今回は、これまでの蘇州號ツアーには無かった新しい内容に刷新いたしました。皆様には、これまでと違うクルーズを楽しんでいただきたいと思います。

蘇州號の船室をランクアップ↑↑

蘇州號の船室は、通常のツアーで使用する船室ではなく、今回は「特別室」をご用意(特別室A、またはBとなります)いたしました。通常の船室にはないアメニティグッズやトイレ、シャワーなどの施設が標準装備となります。



豪華な室内(特別室A)

全行程食事つき!安心の4つ星ホテル!日本語の話せるガイド付き!となります。

■「上海・蘇州・杭州コース」・・・59,000円

水の都と呼ばれる蘇州では、世界遺産の「拙政園」、東洋版ピサの斜塔「虎丘」をはじめとした観光地へ、杭州では世界で最も美しいといわれる西湖へ。

■「北京・上海コース」・・・104,000円

オリンピックを来年に控え、活気づく中国の首都、北京。見るだけでそのスケールの違いが分かります。故宮、天安門広場などへ。また、月から肉眼で確認できる唯一の建造物、万里の長城へご案内いたします。

※両コース共通・上海観光

■問い合わせ・申し込み MBCトラベル

Tel 099-224-3411

川を汚す原因の割合



▲クリーンリバー2000より

きれいな川や海にしたい

左図のグラフからも分かるように、生活系と畜産系が川を汚す主な原因です。生活や生産現場から発生する排水については、違法な流出の防止や適正な排出管理を行い、環境負荷の低減に努めましょう。

■1件あたり10万円の補助

農業集落排水加入も対象

単独浄化槽又はくみ取り便所を撤去して合併浄化槽を設置した場合又は農業集落排水に加入した場合に1件当たり10万円を限度として補助します。

これは、合併浄化槽や農業集落排水を利用することで、生活排水を適正に処理し、身近な公共用水域(河川や沿岸の海域等)の水質を守ることを目的としています。

是非合併浄化槽を設置したり又は農業集落排水に加入してください。

第2回「ひまわりのある風景」フォトコンテスト

■応募条件 市内に咲いているひまわりの入った写真

■応募要領

- フィルム部 4つ切り(ワイド4つ可)
- デジタル部 A4に印刷したもの

■応募方法 作品は、裏面に「題名」「住所氏名」「撮影場所」を記入して環境政策課環境政策係までご応募ください。

※未発表のものに限りません。

※作品は返却しません。サンサンひまわりプラン推進実行委員会で使用させていただきます。

■締切 10月5日(金)

■表彰 ひまわり大賞、サンサン賞、ファンタジー賞(各部門1点)

■その他 参加賞あり。入選された作品には、副賞を準備します。

ひまわりの種の収穫搾油について

自宅の庭などにひまわりを植えられた方で、すでに種を収穫された方もいらつしやると思っています。市役所環境政策課または支所市民課環境衛生係窓口まで種を持ってきていただければ、製油会社へまとめて搾油を依頼します。(ただし、2キログラムで搾油料約500円かかります。)

■申し込み・問い合わせ先 環境政策課環境政策係
Tel 474-1111 (内線133)

「志(こころざし)」のまち宣言 記念事業

川柳・作文・絵画など大募集

志のあふれるまちづくりの推進事業のひとつとしてみなさんの「夢」や「志」そして、ふるさと志布志への想いや風景をテーマに作品を募集します。

あなたの「夢」「想」「志」そして「志布志市」をテーマに、短歌、俳句、さつま狂句、川柳、詩、作文、絵画、写真で表現してください。

それぞれの部門で優秀な作品には、各賞を準備した、市庁舎や広報紙などで作品を紹介していきます。志のまち宣言の記念として、あなたの作品を大募集です!!

●短歌・・・五、七、五、七、七の歌で表現してください。(ひとり2歌まで)

●俳句・・・五、七、五の歌で表現してください。(ひとり2句まで、季語をいれてください。)

●さつま狂句・・・鹿児島弁で愉快な句をお待ちしています。ふりがなをふってください。(ひとり2句まで)

●川柳・・・あなたも川柳に挑戦してみませんか五、七、五で風景や笑いを(ひとり2句まで)

~ We Love Shibushi ~

●詩・・・「志」「夢」そして志布志市への想いを詩で表現してください。(ひとり1作まで)

●作文・・・「志」「夢」そして志布志市への想いを作文で表現してください。(424文字以内)

●絵画・・・志布志の風景・私の想いをテーマに絵画を募集します。(ひとり1点まで)

●写真・・・志布志の風景・私の想いをテーマに写真を募集します。(ひとり1点まで)

※応募対象は、市内に居住又は勤務されている方で、作品は自作によるもので、未発表のものに限りません。

■問い合わせ先 志布志市役所企画政策課
Tel 474-1111 (内線250・255)



「男女共同参画に関する住民意識調査報告書」は、市のホームページや図書館、公民館で閲覧することができます。



男女で作る うるおいと活力あるまち



家庭や職場で、おたがいの役割について見直してみませんか？

だれもが輝くまちづくり講演会 (志布志地区講座)を開催します

7月に開催される予定でした志布志地区地域講座は、悪天候のため延期させていただきました。皆様方には大変ご迷惑おかけいたしました。今回改めて下記のとおり講演会を開催します。

この講演会では、職場や家庭で心地よい人間関係をつくりイキイキと働くための考え方や方法を、ワークショップ形式で楽しく学べます。

よりよくだれもが幸せに暮らせるために、職場や学校、地域、家庭、私たちのまわりの男女のパートナーシップ、人間関係について見つめ直してみませんか。

- 日時 9月27日(木) 午後7時から
- 場所 志布志市文化会館
- 講師 辰身信子さん
(NPO法人人間関係アプローチ宮崎「きらきら」代表)
- 演題 「これからもっと、自分らしく
生きるためのコミュニケーション」
- 託児所 ご利用の方はお子様のお名前・年齢を添えて事前にお申込みください。

「固定的性別役割分担意識」という言葉をご存知ですか？「男は仕事、女は家庭」や「男は主、女は従」などに表されるように、長い歴史の中で作られた「女の役割、男の役割」を幼い頃から「女らしさ・男らしさ」として身につけられ、性別によって役割を分担するのが当然などとする固定的な意識のことをいいます。

家庭で「家事や育児は妻(女性)の仕事だ!」と思っていませんか? 地域で「町内会で大事なことを決めるのは男性の役割だ!」学校で「男の子はたくましく、女の子はおしとやかに教育すべきだ!」職場で「運転は男性に、お茶入れは女性にお願

家庭で、地域で、学校で、職場で あなたはどうですか??

いする(するのが当然!)」と思っ
ていませんか?
いま大切なことは、すべての人が「女だから、男だから」といった性別による固定的な役割分担意識を解消し、互いの能力を発揮し合い、喜びも責任も分かち合う男女共同参画意識を持つことです。

誰もがより豊かな人間関係を築いて、幸せに暮らしていけるように、家族や毎日の生活に何気なく潜む男女のあり方に気付きそして見直しましょう。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111

保健師 骨粗しょう症を 予防しましょう②

8月号では骨粗しょう症を正しく知るための基礎知識を掲載しました。今月号では具体的な予防方法について説明します。

「食生活」の改善で 「骨」を強くする

- 意識してカルシウムをとりましょう。栄養のとりすぎが心配されている現代の日本でも、カルシウムは不足している栄養素です。
- カルシウムを多く含む食品
 - ・乳製品(牛乳・チーズ・ヨーグルト)
 - ・小魚類(しらすばし・ししゃも・さくらえび)
 - ・青菜(天根の葉・小松菜・チンゲンサイ)
 - ・その他(ひじき・木綿豆腐・ごま)
- カルシウムの吸収率を高めよう。カルシウムをとるときに注意したいのが吸収率。カルシウムは体内に吸収されにくい栄養素です。吸収率を高める栄養素と一緒にとるよう心がけてください。
- カルシウムの吸収に関わる栄養素
 - ・ビタミンD(魚介類・干ししいたけ・きくらげなど)
 - ・マグネシウム(魚介類・肉類・ほうれん草・バナナ・ごま・落花生など)
 - ・ビタミンK(納豆・プロコラー)



バランスのよい食事が丈夫な骨を作ります

チーズ・レバーなど)
■栄養のバランスをとることが重要です。
特定の食品をとりすぎたりせず、バランスよく食事をするのが、骨の強化や生活習慣病全般の予防に役立ちます。

たんぱく質や食物繊維はとりすぎるとカルシウムの吸収を妨げますが、適量であれば吸収を助けます。また、インスタント食品や食塩をとりすぎるとカルシウムの吸収を妨げてしまいます。

「運動」で「骨」を強くする

骨を強くするために運動は大切ですが、普段運動の習慣がない人や、高齢な人が急に運動をしようとけがをする危険があります。

そこでおすすめるのが歩くこと。いつもより多く歩くことから始めましょう。また、寝ているよりも立っているだけでも骨に負担がかかりません。無理をしないように、歩けない人は室内でできる体操を試みるのもよいでしょう。

激しい運動をたまに行うより、継続して運動をすることが効果的と考えられています。



日光浴

日光浴
天気の良い日には一日一回は外出しましょう。日光にあたる骨が強くなります。とはいっても日光にあたりすぎると、皮膚がんや老化の原因にもなりますので、夏なら日陰や窓越しで30分、冬なら1時間程度を目安としましょう。

結核予防週間(9月24日~30日)
忘れていませんか?
我が国最大の感染症
結核は減少しましたが、全国で年に約3万人の患者が新たに発生し、約3千人の方が亡くなられています。

■結核予防のポイント

- 赤ちゃんには早めにBCG接種を! 抵抗力のない赤ちゃんは感染すると重症化しやすいので、BCG接種をうけましょう。
- 予防接種法では生後6月未満でBCGを受けるように定められています。
- 志布志市では乳児健康診査(3~4か月児)の時にBCG接種を行っています。
- 日頃の健康チェックを! せきやたんが二週間以上も続いたら「かぜ」、「たばこのせい」と片づけないで、かかりつけの医療機関で受診しましょう。
- 家族や友人・同僚が結核にかかったら、進んで検診を! 結核は感染する病気です。学校、事業所、病院や福祉施設などでの集団感染が増加しています。検診や健康チェックによる早期発見で感染の広がりを抑えることが大事です。



女性支援相談の フリーダイヤルを設置しました

市では、女性相談員による女性のための相談に応じる「女性支援相談室」を5月に開設しました。

日頃抱えている悩みや、日常生活で困っていることなど、お気軽にご相談ください。

また、8月からフリーダイヤルでの電話相談も開始しました。来所相談が困難な方は電話相談をご利用ください。

相談は無料で、秘密は固く守ります。

- 日時 毎月、第1・第3水曜日 午後1時~5時
- 場所 志布志市役所隣、有明改善センター内
- 対象者 志布志市内にお住まい又は勤務されている女性
- 女性支援相談のフリーダイヤル

なやむおごじよ
0120-786-054

(平日 8:30 ~ 17:00)

※相談室開設日以外は女性支援対策室につながります。

平成19年度キャッチフレーズ
心と心をつなぎ、学ぶ喜びと楽しさに
満ちあふれた教育活動

校 長	月野 真紀
児童数	50人
学級数	6学級
P戸数	36戸

原田小学校



創立134年の伝統を受け継ぎ、郷土の特性や願いを生かした教育活動を積極的に推進してまいります。

一人ひとりがキラリかがやく原田小学校

みんなの学び舎

- ◆確かな学力の育成
- 基礎学力の定着を基盤とした自己発現力の育成
 - 学習指導法の改善と職員研修の深化

- ◆豊かな心の育成
- 地域と一体となった体験活動
 - 豊かな心を育む読書活動の充実



学ぶ子どもたち



職員研修：学ぶ教師



原田米：田植えから収穫まで



母親による読み聞かせ

- ◆健やかな体の育成
- 目当てを持たせた意欲的な体力づくり
 - 家庭と一体となった食育の推進

- ◆安心と潤いのある学びの環境
- 危険予知・危険回避能力の育成
 - 心の安定を保つ環境づくり



親子健康教室



教科体育の充実



安全教室



異年齢の活動

校訓：やさしく かしく たくましく

校 長	小出水 芳子
児童数	10人
学級数	複式3学級
P戸数	8戸

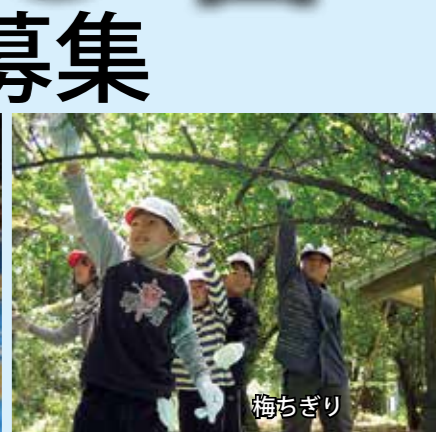
八野小学校



稲刈り



しめ縄づくり



梅ちぎり

～体験活動により、豊かな心を育みます～

特認校制度は、八野の自然の中、豊かな体験と少人数の行き届いた教育を受けさせ、子どもの心と体をのびのびと育てたい方々の制度です。



そば打ち



緑陰読書



学習発表会



ローソクと竹灯籠により照らされるじぞさあままつり (写真提供:東郷恵子)

「じぞさあままつり」に命の大切さを学ぶ

今年も8月25日(土)に志布志区ふるさとづくり委員会(和田洋文代表)の主催により、浜っ子学園の子どもたち18人が参加し、「じぞさあまつり」が行われました。

「じぞさあまつり」は、志布志区市街地の北東の角に鎮座し、現在30数体の角地蔵を供養する祭りとして、平成14年に20年ぶりに復活しています。

当日は、志布志地区公民館(旧ハローワーク跡)の駐車場の一角に、浜砂でヤシロといわれる祭壇が築かれ、子どもたちに飾りたてられた地蔵様が、辺りを照らすローソクと竹灯籠の幻想的な光に浮かび上がる中、

祭りが始まりました。子どもたちが一人ずつ、無病息災と家内安全を祈願した後、浜っ子学園の代表の小野優希さん(志布志中2年)が「第1回目から参加しています。この祭りを復活してくれた一人の大好きな指宿さん(前ふるさとづくり委員長)が、今年の5月亡くなられました。悲しくてとてもショックでした。これからも、ずっと私たちの成長を見守ってください。」と涙ながらに追悼のあいさつをしました。

オカリナの生演奏の音色も手伝ってか、会場は故人を偲ぶすすり泣く声に包まれました。お盆の行事として、身近な人に感謝し、大切な命を見つめ直す貴重な祭りとなりました。

これからの創年市民大学プログラム(予定)

No	日時	講義内容及び講師
9	9月26日(水) 18:50~	人間好学Ⅱ～今生きることに感謝～心・無限の力 観光カリスマ 有村佳子
10	10月3日(水) 18:50~	子育て好学Ⅱ～地域の教育力と子どもの力～茨城大学生涯学習研究センター 准教授 長谷川幸介
11	10月17日(水) 18:50~	環境好学Ⅱ～地球温暖化とゴミゼロを目指して～環境学習アドバイザー 宮地光弘

市民大学への途中入学、大歓迎です!
 ■問い合わせ先 市民大学事務局 Tel 472-3050
 ※プログラムは諸事情により変更されることがあります。

11月24日(土)志布志市文化会館で
 宮崎 緑さん(元NHKニュースキャスター)を迎え
**「志のまち・しづしの日宣言」記念
 生涯学習のまちづくり全国創年大会**
 ～志あふれる交歓交流の集いINしづし～

少子高齢化社会の活性化を図るために、創年(新たな人生に挑戦する生涯現役を目指す人々)が、これまで培ってきた経験と能力をまちづくりに活かすとともに、団塊の世代がまちづくりにチャレンジする機会を提供します。

また「志あふれる生涯学習のまちづくり」のネットワークを構築し、創年と子どものたまり場(交流)づくりの推進を目的に、コーディネーターに聖徳大学教授でNPO法人全国生涯学習まちづくり協会理事長の福留強先生を、メイン講師にあまみパーク園長の宮崎緑さんを迎え、開催します。

当日は、午前9時30分から「歓迎セレモニー」「基調提言」「活動発表『志あふれるまちづくり～志ネットワークvs市民大学～』」午後から、アトラクションに続き、「記念トーク」「シンポジウム」「志のコンサート」等が予定されています。

参加費1人1,000円(資料代、昼食代込み)です。皆様の多数の参加を心からお待ちいたしております。



宮崎緑さん 鹿児島県奄美パーク園長兼田中一村記念美術館館長、千葉商科大学教授、慶應義塾大学大学院修了。NHK「ニュースセンター9時」初の女性ニュースキャスターを行うなど多方面で活躍。
 ●特別記念トーク
 『名は体を表わす～志のあるまちづくり～』

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050

志布志市自主文化事業松竹特別公演

ピーター vs 池畑慎之介



テレビでお馴染みの、勝野洋・国広富之 一行50人!
 ■日時 9月27日(木) 開場17:30 開演18:00~
 ■会場 やっちくふれあいセンター
 ■料金 全席指定4,000円 ※未就学児は入場不可
 ■問い合わせ先 やっちくふれあいセンター Tel 481-4000

志布志市PTA連絡協議会 新会長が決定しました

志布志市PTA連絡協議会が発足し、会長が決定しましたので、抱負を紹介します。



市PTA連絡協議会 会長高田俊洋

市民の皆様には、かねてよりPTA活動に関しまして、ご理解・ご協力を頂き感謝申し上げます。

5月19日の志布志市PTA連絡協議会総会において、会長職をお引き受けすることになりました。これまで培ってきた経験を生かし、また、周りの方々の貴重なご意見、ご助言等を参考にさせていただきながら、市P連の発展に寄与して参りたいと思っております。市民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、現状に目を向けてみますと、少子高齢化・核家族化・高度情報化など、子どもを取り巻く教育環境が大きく変化してきており、子どもを

育てる親の責任もこれまで以上に重要になってきています。「子どもを育てる最終責任者は親にある。」という認識のもと、心豊かでたくましい子どもを育む教育環境の醸成に努めなければならぬと思います。

県PTA連合会・曾於地区PTA連絡協議会は、昨年に引き続き、重点運動項目として、「食育」「一家庭一家訓」「我が家の教育の日」の設定・普及を掲げており、このことを通じて、親としての認識の深さを改めて見つめ直す機会となるのではないのでしょうか。

子どもは親の宝であり、また、地域の宝でもあります。これからのPTAは、地域社会との繋がりが、今以上に重要になってくるものと思います。子どもは親が育てるものです。同時に地域の方々からも育てられるものです。市民の皆様には温かい目で子ども達の成長を見守っていただきたいと思っております。

市P連は、保護者と教師と地域の

- 皆様(市民)が協力して教育活動を推進する民主的な団体として、子ども達の健全な育成を目指し、生涯学習の観点に立った諸々の活動を展開して行きたいと思っておりますので、市民の皆様には今まで以上のご指導ご協力をお願い致します。
- 志布志市PTA連絡協議会努力目標
- 会員の資質向上
- 家庭教育の充実
- 保健安全・体力の増進と気力の育成
- 地域活動支援・促進
- PTA活動の組織・運営の強化
- へき地・小規模校教育の振興
- 学力向上対策

市内各校PTA会長

学校名	会長名
松山小学校	佐々木 剛
泰野小学校	大迫 秀 治
尾野見小学校	黒木 博 幸
松山中学校	坂元 美 幸
志布志幼稚園	黒石 直 也
カトリック幼稚園	岡本 清 仁
志布志小学校	若松 利 広
香月小学校	日高 太 司
関ヶ野小学校	野 迫 司
安楽小学校	上村 裕 治
田之浦小学校	黒木 俊 弘
森山小学校	片川 博 久
四浦小学校	大西 紀 美 江
八野小学校	今別 府 忍
志布志中学校	朝 稲 稔
田之浦中学校	橋 口 美 一
出水中学校	放 生 會 智
志布志高等学校	武 石 裕 二
尚志館高等学校	入 江 田 吉 文
山重幼稚園	川 添 敏 美
伊崎田小学校	留 中 政 文
蓬原小学校	大 野 真 澄
野神小学校	郡 山 篤 浩
有明小学校	重 山 清 美
通山小学校	黒 石 清 義
原田小学校	西 高 和 樹
山重小学校	福 永 秀 樹
有明中学校	西 山 裕 行
宇都中学校	楠 本 幸 二
伊崎田中学校	大 口 勉
有明高等学校	有 村 尚 子

志布志市PTA連絡協議会役員

役職名	氏 名	所属等
会 長	高田俊洋	抜擢(尚志館高校)
副会長	坂元美幸	松山ブロック連絡協議会会長(松山中)
副会長	久井修一	志布志ブロック連絡協議会会長(森山小)
副会長	楠本幸二	有明ブロック連絡協議会会長(宇都中)
副会長	田原正人	志布志市校長会会長(志布志中)
副会長	江川みづほ	市母親代表(抜擢 松山小)

■7月31日に志布志運動公園屋内温水プールで開催された市小学校水泳記録会の結果を紹介します。(■は新記録)

種目名	氏 名	学校名	タイム
5年女子 50m 自由形	津 曲 晴 菜	通山	37" 07
5年男子 50m 自由形	安 田 雄 生	香月	32" 85
5年女子 50m 背泳ぎ	平 原 里 穂	志布志	45" 03
5年男子 50m 背泳ぎ	中 室 圭 太	香月	44" 71
6年女子 50m 背泳ぎ	柿元千加子	志布志	38" 73
6年男子 50m 背泳ぎ	下 柿 元 樹	安楽	37" 73
6年女子 100m 自由形	柿元千加子	志布志	1' 12" 85
6年男子 100m 自由形	宮 城 裕 希	通山	1' 06" 79
6年女子 50m 平泳ぎ	川 原 田 倫	志布志	49" 99
6年男子 50m 平泳ぎ	東 丸 朋 弘	志布志	38" 31
5年女子 50m 平泳ぎ	池 宮 早 耶	通山	41" 59
5年男子 50m 平泳ぎ	有 嶋 貴 裕	香月	44" 81

種目名	氏 名	学校名	タイム
6年女子 50m 自由形	萩 原 み お	香月	35" 13
6年男子 50m 自由形	下 柿 元 樹	安楽	31" 73
5年女子 50m バタフライ	池 宮 早 耶	通山	42" 01
5年男子 50m バタフライ	有 嶋 貴 裕	香月	38" 15
6年女子 50m バタフライ	吉 村 優 希	志布志	34" 36
6年男子 50m バタフライ	宮 城 裕 希	通山	34" 58
6年女子 100m 平泳ぎ	吉 村 優 希	志布志	1' 26" 89
6年男子 100m 平泳ぎ	東 丸 朋 弘	志布志	1' 22" 95
混合 200m リレー		香月	2' 39" 01
女子 200m リレー		志布志	2' 17" 27
男子 200m リレー		志布志	2' 11" 64

地球にやさしい 新エネルギー の導入に向けて

Vol.6

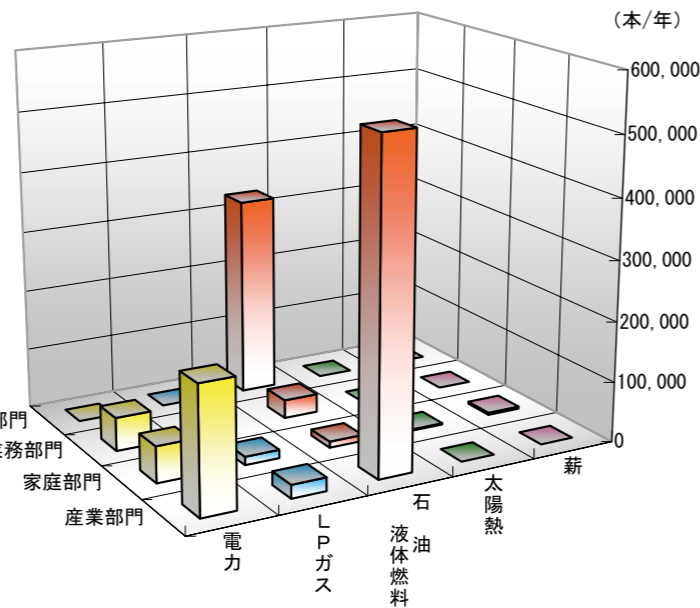
市のエネルギー消費について

市では環境に優しい「新エネルギー」の導入を目指していますが、導入の際の効果や効率を検討するためには、市内のエネルギー消費状況を把握する必要があります。今回は各種調査による市のエネルギー需要量について説明します。

新 エネルギーの導入を検討するにあたっては、導入先の効果や効率を考慮しなければなりません。そのため市では、まず現在の市内のエネルギー消費状況を把握するため、皆様のご協力をいただきながら、家庭や企業へのアンケート、九州電力への電力使用量調査、その他各種調査を実施しました。調査によって得られたデータをエネルギーの種類別と、家庭や企業などの部門別に分類し、下図のように推計しました。

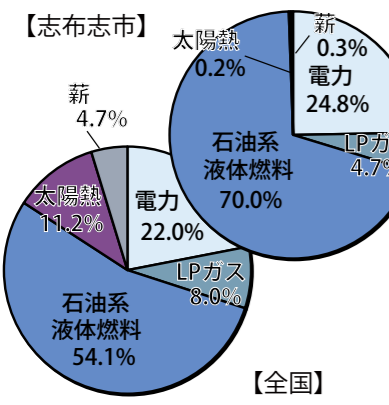
市のエネルギー需要量 (原油ドラム換算) 単位: 本/年

区分	電力	LPガス	石油系液体燃料	太陽熱	薪	計
産業部門	207,774	22,238	593,318	0	0	769,330
家庭部門	60,026	13,887	10,249	2,199	3,613	89,974
業務部門	55,366	25,851	30,785	0	0	112,002
運輸部門	0	0	330,314	0	0	330,314
計	323,166	61,976	910,666	2,199	3,613	1,301,620



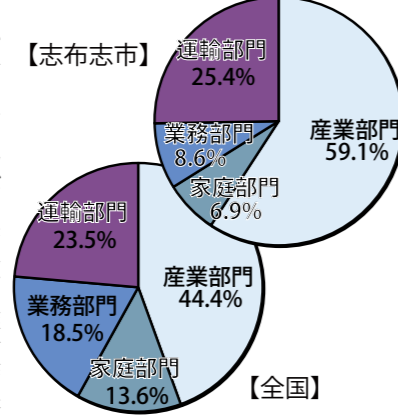
種類別でみたエネルギーの消費
エネルギーの種類を電力、LPガス、石油系液体燃料（ガソリン・軽油・灯油など）、太陽熱、薪の5つに大きく分類して調査しました。また、エネルギー消費の単位として一般的に使われている原油ドラム缶（200リットル）に換算しています。推計の結果、1年間に市内では原油ドラム缶約130万本のエネルギーを消費し、そのうち約70%は石油系液体燃料で、約25%は電力で賄われていることが分かります。特に石油系液体燃料については、全国平均

種類別エネルギー需要量の構成比



均の約55%と比較すると依存度が高い地域であるといえます。その原因としては、地域の主な交通手段として自動車の所有率が高い（2・4台/世帯）ことなどが挙げられます。

部門別エネルギー需要量の構成比



以上エネルギー消費の推計結果から効果・効率を検討すると、新エネルギーを利用して製造業や農林水産業に電力を供給することや、自動車燃料の代替となるエネルギーへの転換、あまり導入が進んでいない太陽熱の利用などが想定されます。今回は、市内の新エネルギー量について紹介いたします。

部門別にみたエネルギーの消費
部門を産業部門（農林水産・製造等）、家庭部門、業務部門（小売サービス等）、運輸部門の4つに分類しました。自動車などの移動手段として使われているエネルギーはすべて運輸部門にまとめています。市内のエネルギーの約60%は産業部門が占め、約25%は運輸部門が消費しています。全国と比較すると産業部門の割合が大きくなっています。その原因としては製造関連の大きな企業が多いことが想定されます。

図書館へ行こう！

図書館情報

★BOOKS

- 休館日
- かみふうせん読み聞かせ会 14時～
- 本館読み聞かせ会 14時～
- 毎月第1・3土曜日 松山分館読み聞かせ 14時～

休館日カレンダー (本館)

September 9月

日	月	火	水	木	金	土
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

October 10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20

今月のテーマ図書
「おじちゃん・おばあちゃん・おつきさん」

今月のテーマ図書
「敬老の日・読書のすすめ」

新刊案内

■「アサッテの人」 諏訪 哲史 著
「ボンバ」という意味不明の言葉を口走る謎の叔父について、叔父の残した日記などを手がかりに小説を書いていく過程を描く。
●群像新人文学賞
●芥川賞 (第137回)

■「大江戸人情花火」 稲葉 稔 著
生まれて初めて夢を見た。下町の夜空が、橙色に染まる夢を一。ひたすら真面目に生きてきた花火職人に、降って湧いた話。恋女房と二人三脚で、「玉屋」を創った男の感動一代記。

かみふうせんまつりを楽しむ

昨年引き続き、今年もボランティアグループかみふうせん主催（市立図書館共催）による第2回かみふうせんまつりが市立図書館で開催されました。今年7月14日の予定が台風のため延期され、8月11日（土）の開催となりました。まつりでは、かみふうせんによる絵本の読み聞かせや人形劇、図書館職員によるパネルシアターや手袋シアターなどが演じられ、子どもたちは楽しいひと時を過ごしました。毎月第1・3土曜日はかみふうせんによる読み聞かせ会、第4土曜日は図書館による読み聞かせ会を行っています。時間はいずれも午後2時からです。



毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

図書館は情報の宝庫

市立図書館は今年の4月から各分館もオンライン化され、市内全域で地域間の格差なく図書館利用サービスの提供ができるようになりました。市立図書館は年間約10万人の利用（来館者）があり、幼児から高齢者まで年齢を問わず多くの方に利用されています。



「FNS27時間テレビ 悟空文庫」から絵本
7月28日・29日のフジテレビ「FNS27時間テレビ」の企画で集められた絵本が、市立図書館にも10冊贈られました。贈られた絵本は、番組内で作成された「オリジナル絵本」といっしょに図書館に展示した後、利用していただくこととしております。

志布志麓の三庭園

国指定名勝に決定

清水氏庭園・鳥濱氏庭園も国の名勝として登録される



福山氏庭園（非公開）

先に、国の文化審議会から文部科学大臣へ国指定名勝とするよう答申が出されていた『志布志麓庭園（天水氏庭園・平山氏庭園・福山氏庭園）』は、七月二十六日付で告示され、正式に国指定の名勝となりました。

この指定と同時に『清水氏庭園』『鳥濱氏庭園』の国名勝登録も決定しました。

一昨年の『志布志城跡』の国史跡指定に続いて、志布志麓の庭園群が国名勝指定や登録を受けたことは、志布志市街地の東部地区に残されている多くの歴史的文化遺産の価値を国が高く評価した証しです。

国指定の庭園は、県内では磯の仙巖園・旧島津氏玉里邸庭園・知覧麓庭園に続くものです。

志布志麓の武家屋敷地は、中世山城の志布志城の直下の谷筋に拓かれた「馬場」という街路沿いに带状に展開しています。

この地域には、近世の志布志麓の地割を基盤とする武家屋敷や寺院に起源し、さらに近代以



平山氏庭園

降に手を加えられつつ継承され、独特の風趣を伝える多くの住宅庭園が残されています。

特に天水氏庭園・平山氏庭園・福山氏庭園の三件は、志布志麓の特徴的立地及び造形上の特質を良く遺しており、その芸術上・鑑賞上の価値は高いと評価されました。これらの理由から志布志麓庭園の代表的事例として、国が指定しその保護を確実にするものです。

尚、今回、『志布志麓庭園』の指定と同時に、『清水氏庭園』『鳥濱氏庭園』の二件の武家庭園も国登録名勝となりました。

この国登録は、その学術的価値が国指定文化財に準ずるもので、規制が緩やかな反面、優遇措置等も限定される制度です。

登録された二庭園は、近世の地割を基盤にして近代に作庭されたと思われませんが、独特の風趣を伝える住宅庭園で造園史上の意義は深く、同時代及び同地域に属する庭園の中でも、特に意匠又は構造面の特徴的造形を良く遺していると評価されたものです。

山城や庭園の国指定をふまえ、今後『歴史の街づくり推進事業』は観光政策や景観行政をはじめ、官民一体となった取り組みが求められます。



天水氏庭園

市長コラム

本田修一

8月19日に、種子島の鉄砲まつりに参加しました。

このまつりは、鉄砲伝来を記念し、毎年開催されているもので、当時は彷彿とさせる火縄銃の轟音が祭りの始まりを知らせ、太鼓山行列、南蛮行列、演芸大会、クライマックスには3千発の花火が夜空を彩ります。

西之表市とは旧志布志町時代から交流があり、志布志みなとまつりに西之表副市長・議長が表敬訪問されたお礼に参加させていただいたのですが、これを機に志布志市と西之表市が更なる交流を深めていくことを願って止みません。

市民の皆様もご存知のとおり種子島への交通アクセスは、鹿児島本港南埠頭から高速船ジェットfoilまたはフェリー、鹿児島空港から飛行機といったものがあります。ここに志布志港から高速船の直行便が新たに就航すれば、首都圏や宮崎方面からの観光ルートに大隅半島が加わることはもちろんですが、志布志市と種子島・屋久島を結ぶ物流拠点としてお互いの繁栄につながると思います。

今回は、そのきっかけになればと商工会や議会、市といった

それぞれの立場でビジョン（基本理念+理想実現）の打ち合わせを行いました。

もちろん、一朝一夕に実現するものでもなく、実現に向けたハードルはとも高いことは十分に承知していますが「これは最初から無理なこと」と決め付けてしまえば、その実現は永遠にありません。しかし「いつかきつと実現するんだ」という熱い「志」があれば可能性はゼロではないと思うのです。

カオス理論を説明するために使われる「バタフライ現象」という言葉をご存知でしょうか。これは「北京で蝶が羽ばたくとニューヨークで嵐が起る」といわれるもので、遠く離れた場所でおきた蝶が羽ばたくくらい小さな風が、やがて嵐になりやってくるというものです。

蝶の羽ばたきが『嵐になる』というのは少し大げさかとは思いますが、いまはまだ小さな交流が、市民の皆様様々な協力で大きなうねりとなり志布志港が中核国際港湾として、世界の玄関港となることを想像するだけで夢が膨らみます。

何もしなければ何も起きません。小さなことでも、行動を起こし市民の皆様とともに輝くまちを創りたいと思います。

志布志町

吉田さん (100歳)

吉田さんは今年8月にめでたく100歳を迎えたとても元気なおじいちゃんです。現在も自宅で、朝食は自分で作って食べるなど身の回りのことは自分で行います。夕食は家族が作った料理をいつも残さずに食べています。

両親は吉田さんが6歳のときにハワイに移住しました。その後、会う機会がなく、両親とは文通のみの交流となりました。この交流は父親が100歳になっても続いていたといいます。

結婚を機に、志布志市に住み、葉タバコの生産や牛の飼育を行い、早朝から草刈りをしたりしました。また、昭和30年代の高度経済成長の時期には出稼ぎも経験するなど若いころは人一倍働いたといいます。

80歳位までは耕運機で畑を耕し、90歳位までバイクに乗り買い物に行ったり、知人宅を訪れたりしていました。現在は、6人の孫と13人のひ孫から、誕生日などに贈られる大好きな花を眺めたり、テレビで大好きな相撲の観戦を行いながら、家族や周りの人々に感謝を忘れず長寿を楽しんでいます。



花が大好きな吉田さん

あたらや 元気やこぼ

空さん (5歳) 大河ちゃん (1歳)

(松山町)

父 弘章さん 母 美穂さん

真っ黒に日焼けした「元気娘」、空と「ねえねえ〜!!」とお姉の真似が大好きな大河。仲良く遊んだり、ケンカしたり、深迫家は毎日、台風の様です。

明るく・楽しく・元気良く!! これからもみんなで仲良くいきましょう!!

(両親より)



ここあ 心愛ちゃん (2歳) (志布志町) うらら 心春ちゃん (9か月)

父 祐造さん 母 弥生さん

ケンカしながらも、2人で仲良く遊んでいます。パパが大好きな心愛とパパにそっくりな心春です。

あまり手のかからない「おりこうさん」な子ども達です。

元気にのびのび、みんなに愛される心の優しい子になってネ♡

まちで会ったらヨロシクね。

(パパとママより)



せな 聖菜ちゃん (1歳7か月) (有明町)

父 雄二さん 母 瑠美さん

アンパンマンの踊りが上手な聖菜。4月から西光保育園に行ってお友達と毎日楽しく過ごしています。

最近、喋る言葉も多くなりこれからの成長がもっと楽しみです。

これからも色々な思い出

たくさん作ろうね★ (両親より)

文芸

短歌 (有明短歌会)

早朝の繁みに鳴くは三光鳥飛び去る姿見るも幾年 唐突の中越沖の震災地に無情の雨がしとしとと降る 夏休み入りのスーパ一賑賑し母子の好みどっさり詰めて 早苗田に注ぐ水の辺農の里螢火洩きて森の静もる のうぜんの咲きのぼりたる空青しあえかに雲の浮きて流るる 連れ添いて健康長寿の行く末を卓に三粒の健康食品 さからいて友に背を向け眠る児はあわき明かりに涙光れり すぐなくを独の暮らし紛らすとラジオを友に一日が過ぎる 長病みの兄を見舞えば現身を流動食に生かされている 男の孫は機械いじりの父に寄りよちよちしつねじを並べいる 朝露のグラウンドに立ち今日こそは一つ出したいホールインワン

さつま狂句 (有明町さつま狂句同好会)

焼肉じゃ野菜は大衆いひん残つ 筒ん酢味噌で焼酎は替えをでつ 靴どま放置つ 蛸捕や目を見出つ 運動会弁当が家族中呼つ集せつ 野菜玉葱が食傷をすいめ毎晩出つ



短歌 (松山南船短歌会)

木瓜が咲き岩つづじ咲く春の庭夫と子に通心早や千の風 妙見の川の流れに逆らひて水鳥一羽ぐんぐんとゆく いただきし蕪花庭に楚そと咲き亡き人偲ふ寒き夕暮 まれに会う人らと語る旅もよし湯煙の立つ霧島連山 長生きねと八十二歳の誕生日さやかな膳に夫と乾杯 北風に千切り大根干し上がる日なたの匂い部屋にあふれて 裏庭の荒びし土に水仙の葉は反り返り萌え立ちており

畑 美佐子 前原 恭 永田ミツエ 山口 良子 隈元 チエ 野口 順子 石橋 道子

俳句 (左右句会)

ボツカリと虹許せぬ事が多すぎる 掌にミニカー乗せて孫の春眠 青芒ぐんぐん伸びる滑走路 山々のかんざしとなる藤の花 首飾りつけてキラキラ初夏を行く 理科室の骨の標本夜は踊る 花あやめ咲かせて今日も無一物

竹田 萍 暉峻 康瑞 吉田 十二 若松田 鶴子 脇岡 ちか子 天水 美保子 藤後 むつ子



収穫の秋 (宇都鼻から)

俳句 (ぎんなん俳句会)

追憶に旅の湯宿の白團扇 カサブランカ今日の始まる嬉しさよ 尿する樹下に風あり今朝の秋 店頭焼き鳥の火も秋に入る ラムネのむ子等の目玉もガラス玉 手庇に祖母山遥か竹煮草 夏帯や思ひ出となる恋一つ 川岸にジャズの調べや夏の夜 全開の窓耳となる蝉しぐれ

濱松 精志 河野 通人 富山 達次 米澤 二郎 森下 純吐 富山 茂子 北野 治美 吉村 万里 和田 洋文



アスファルトに咲くひまわり

【お詫び】8月号の南船志布志短歌会の句に誤りがありました。次のおり訂正します。 白波を尾鰭でたたせ鯉の群三つ児の撒らす餌に集まる 林 静子

あや

亜弥さん 22歳 職業：事務

趣味：ドライブ、青年団活動、etc

理想の異性：優しくて頼りがいのある人 だけど現実は・・・(笑)

余暇の過ごし方：友達と遊んだり、ボランティア活動等に参加しています。

今のお仕事はどうですか?：まだまだ覚えることがいっぱいなので頑張ってます。

夢は：若い人にもっと青年団(SWF)に入ってほしい。若い力で賑やかなまちにしたい!

志布志市に何を望みますか?：にぎわいのある街になってほしいです。

友人から一言(勝田さん)：いつものメンバーで旅行に行きたいなあ。てか行こう!!

みんなに彼氏が♡ができる前に♡ (笑)

志布志市青年団連絡協議会

(S W F 末田会長)：青年団で多くの思い出を作ってください♡現在青年団は女性が多すぎ↓↓男性(ガッチリした方♡)急募!経験は問いません(面接:毎週木曜日青年団事務所)

【お詫び】8月号で未羽奈ちゃんの両親の氏名(父謙二さん、母美加さん)の掲載がありませんでした。お詫びのうえ訂正いたします。

「うぶごえ」おめとんいんけん

申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。

「おくやみ」お福をお祈りします



グリーンロード全面通行止め 期間延期について

現在、全面通行止め（高吉く片平間）にしておりますグリーンロードですが、工事発注後6月に2回、7月に1回梅雨前線豪雨災害が発生したため、被災箇所が増破し工期を延期せざるをえなくなりました。皆様には大変御迷惑をおかけいたしていますが、早期開通に全力で取り込んでいますので、ご理解の程よろしくお願ひします。

■規制期間

平成19年5月24日～平成19年11月30日

■問い合わせ先

- 市役所耕地課
TEL 474-1111 (内線413)
- 志布志支所耕地係
TEL 472-1111 (内線473)
- 松山支所耕地係
TEL 487-2111 (内線243)

市の人口 7月30日現在

人口	35,116人	(△13)
男	16,535人	(3)
女	18,581人	(△16)
転入	75人	転出 89人
出生	27人	死亡 26人
世帯数	15,637戸	(7)

志布志港 平成19年6月分

資料 鹿児島税関支署

①入港隻数	58隻
(日本0、外国58)	
②輸出	11億82百万円
③輸入	103億93百万円

未登記家屋の 所有権移転届出について

登記されている建物の所有権移転については、法務局から市への通知で把握できますが、登記をしていない建物の所有者が売買・相続・贈与等で変わった時は、『未登記家屋の所有者変更届出書』を提出してください。

固定資産税は、1月1日現在の所有者に納税の義務が発生します。ので、登記をしていない建物の所有権移転があった場合は、速やかに手続きをされますようお願いいたします。

なお、1月1日以降に所有権移転された建物の固定資産税については、その1年間は1月1日現在の所有者に課税され、手続きをした年の翌年度から所有者が変わります。 ※届け出につきましては、本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所市民課税務係で受け付けております。

■問い合わせ先

- 本庁税務課 固定資産税係
TEL 474-1111
 - 松山支所 市民課税務係
(内線154・155・156)
TEL 487-2111
 - 志布志支所 税務課税務係
(内線222・223)
TEL 472-1111
- (内線245・246・248)



市たばこ税について

たばこ税は、国産たばこの製造業者、特定販売業者（輸入業者）および卸売販売業者が市内の小売業者に売り渡したたばこに対してかかる税です。

たばこの小売価格には、すでに市たばこ税が含まれていますので、実際に税金を負担しているのは消費者自身です。

市たばこ税は、たばこを買った場所の所在する市町村の収入となつてみなさんの暮らしに役立てられますので、たばこは地元で買ひましょう。

未成年者には買わせません

平成20年7月までに、全国のたばこ自動販売機は「成人識別たばこ自動販売機」に変わります。成人識別たばこ自動販売機では、成人のみに発行されるICカード「taspo（タスポ）」が必要になります。

■問い合わせ先

taspo 準備室
TEL 031638117988

年金情報

市役所	474-1111 (内116)
志布志支所	472-1111 (内243)
松山支所	487-2111 (内244)

■Pension information

付加保険料で 年金額を増やしましょう

国民年金第1号被保険者及び任意加入保険者の方は、定額保険料（平成19年度は、1万4100円）に加えて付加保険料400円を納めると、老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることが出来ます。

■次のことにご注意ください。

- 月々の定額保険料を納めることが条件です。（納付期限は翌月末です）
- 保険料免除となった方はご利用できません。
- 国民年金第3号被保険者はご利用できません。
- 国民年金基金に加入されている方はご利用できません。
- 付加保険料は全額社会保険料控除対象になります。
- 受け取る付加年金の年額は200円×付加保険料納付月数となります。月400円を1年払うと4800円ですが、受け取る付加年金額は1年で2400円になります。2年間受給すると支払った金額と同額になり大変お得です。

学生納付特例制度について

日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられますが、学生については、申請により在学中の「学生納付特例制度」があります。本人の所得が一定以下の学生が対象となります。なお、家族の方の所得の多寡は問いません。一定以下の所得とは、平成19年度の所得基準（申請者本人のみ）が、次の計算式以下の場合です。

$$11.8 \text{万円} + \text{被扶養親族等の数} \times 3.8 \text{万円} + \text{社会保険料控除等}$$

※学生とは、大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校専修学校、各種学校及び一部の海外大学の日本分校に在学する方です。夜間・定時制課程や通信過程の方も含まれますので、多くの学生の方が対象となります。

■申請方法は？ 市役所（本庁支所）の年金担当窓口へ申請してください。申請書は社会保険事務所または市役所の年金窓口へ備え付けてあります。社会保険庁のホームページからもプリントアウトできます。なお、申請は毎年必要になります。

今月の納税

納付期限 10月1日 口座振替日 9月25日
口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税（5期） 介護保険料（5期） 固定資産税（3期）

※学年・賞は平成18年度「税を考える週間」作品展当時のものです。

『税金は 国を支える 大黒柱』出水中学校1年 藤原 実由（税を考える週間 標語の部入選）

『税金は みんなのために やくだつよ』宇都中学校1年 磯脇 亜衣（税を考える週間 標語の部入選）

老人保健制度に代わって、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されます。

75歳以上の高齢者を対象に、その心身の特性や生活実態などを踏まえて、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されることになりました。

老人保健制度では、国保や健保などの医療保険に加入しながら老人保健制度の対象となっていました。後期高齢者医療制度では**国保や健保などの医療保険をゆけて、後期高齢者医療制度に新たに加入することになります。**

後期高齢者医療制度のポイント

ポイント1 運営主体

都道府県単位ですべての市区町村が加入する広域連合が運営主体（保険者）となり、市区町村は窓口業務などを行います。

県広域連合	市区町村
● 保険証の交付	● 保険料の徴収
● 保険料の決定	● 申請や届け出の受け付け
● 医療を受けたときの給付	● 保険証の引き渡しなどの窓口業務

ポイント2 加入者

広域連合の区域内に住む

- 75歳以上の人
- 65歳以上で寝たきりなどの一定の障害がある人



75歳以上

老人保健制度で認定を受けている人は引き続き広域連合の認定を受けたものとみなされる予定)

のすべての人が対象となります。

75歳の誕生日当日から



- 対象となる日
- 75歳の誕生日当日
- 65歳以上の人寝たきりなどの認定を受けた日

例

誕生日が6月1日の人 → 6月1日から適用
誕生日が6月15日の人 → 6月15日から適用

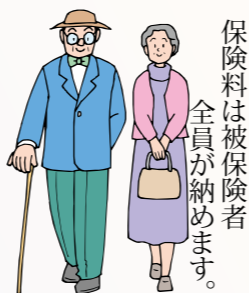
ポイント3 保険証

後期高齢者医療制度では、独自の保険証が1人に1枚交付されます。保険証には自己負担割合が記載されています。お医者さんにかかるときは必ず窓口に表示しましょう。

ポイント4 保険料

■ 保険料は被保険者全員が納めます

老人保健制度では、被保険者が加入している医療保険にそれぞれ保険料（料）を納付したり、健保などの被扶養者は保険料負担がなかったりしましたが、後期高齢者医療制度では被保険者全員が保険料を納めることとなります。



保険料は被保険者全員が納めます。

■ 保険料の決まり方

保険料は、均等割額と所得割額を合計して、個人単位で計算されます。均等割額と所得割額は、広域連合ごとに決められます。

保険料	均等割額	被保険者1人当たりいくらかと計算
	所得割額	被保険者の所得に応じて計算

- ※ 賦課限度額が設けられています。
- ※ それまで被扶養者だった人には軽減措置2年間があります。
- ※ 所得の低い人には軽減措置があります。

■ 保険料の納め方

- 年金が年額18万円以上の人
→ 保険料は年金からの天引き（特別徴収）
- 年金が年額18万円未満の人
→ 個別に納付（普通徴収）

※ 介護保険料とあわせて保険料額が年金額の2分の1を超える場合は、年金からの天引きの対象にならず、個別に納めます。

ポイント5 給付

後期高齢者医療制度でお医者さんにかかるときは、老人保健制度と同じようにかかった費用の1割、現役並み所得者は3割を自己負担します。

自己負担割合	医療費の自己負担額割合は所得に応じて変わります。
● 一般・低所得者	1割
● 現役並み所得者	3割

医療費が高額になったときの自己負担限度額や、入院時食事代の標準負担額など、その他の給付についても、老人保健制度と変わらず同様に設定されています。

参加者募集!

「ふるさと」再発見バスツアー



平成18年1月1日に合併により誕生した「志布志市」。この私たちのまちには、まだまだ知られていないたくさんの素晴らしい名所があります。

合併してから知ったあの場所、昔から知っているのに行ったことがないあの場所。

「さあ、見て、歩いて、感じて!」

ふるさとに溢れるたくさんの名所・歴史・文化の再発見に出かけてみませんか?

今回のコースには市役所を出発する『びろうコース』、松山支所を出発する『ひまわりコース』、志布志支所を出発する『さんふらわあコース』があります。各コースの詳細につきましては下記まで問い合わせください。

- 開催日時 10月26日(金) 8時30分出発 雨天決行
- 参加資格 市内在住もしくは勤務されている方
- 参加費 1000円(昼食代※当日の朝徴収します)
- 募集人員 各コース25人(先着順とします)
- 申込方法 9月20日(木) 午前8時30分から、電話またはFAXでお申し込みいただくか、直接市役所(本庁及び各支所)へお越しください。FAXの場合は、希望されるコース、住所、勤務先、氏名、年齢、電話番号を記載してください。

3つのコースからお選びいただけます (コースは変更になることがあります)

びろうコース (本庁発・着)	大慈寺→若潮酒造→新若浜(港建設中)→天水氏庭園→平山氏庭園→国際の森→ボルベリアダグリ(昼食)→田之浦ふれあい交流館→やちくふれあいセンター→宮田山ファームポンド→村留ダチョウ牧場(道の駅松山)→松山城跡	
ひまわりコース (松山支所発・着)	大慈寺→若潮酒造→新若浜(港建設中)→天水氏庭園→平山氏庭園→あおぞら一丁目(昼食)→岳野山展望→開田の里公園→農業歴史資料館→堀口製茶→蓬の郷	
さんふらわあコース (志布志支所発・着)	新若浜(港建設中)→やちくふれあいセンター→宮田山ファームポンド→村留ダチョウ牧場(道の駅松山)→松山城跡→花ん華(昼食)→岳野山展望→開田の里公園→農業歴史資料館→蓬の郷→堀口製茶	

- 申込・問い合わせ先 市役所企画政策課 Tel 474-1111 (内線 255) Fax 474-2281
- 松山支所地域振興課 Tel 487-2111 (内線 321) 志布志支所地域振興課 Tel 472-1111 (内線 335)



- ### 公有財産等を売り払います
- 入札参加のお知らせ
本市の公有財産を、一般競争入札により次のとおり売り払います。
 - 売り払い物件
● 財産の名称
旧八野地区老人憩いの家
● 所在及び地番
志布志町内之倉字今村4528番4
 - 区分 土地 建物
 - 地目及び構造 宅地
 - 木造セメント瓦葺平屋建
 - 地積 1104.17㎡
 - 床面積 61.04㎡
 - 最低売却価格 58万円
 - 入札参加の申し込み方法
① 個人の場合 一般入札参加申込書、納税証明書(市町村税)及び身分証明書
② 法人の場合 一般入札参加申込書、納税証明書(市町村税)及び登記簿謄本
③ 提出期限 10月4日(木) 午後5時まで
④ 提出先 志布志市役所財務課及

- 物件の所在 鉄道記念公園
- 売却の方法 一般競争入札
- 入札参加に必要な参加資格 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない方。
- 物件の説明
日時 10月1日(月) 午前10時
- 場所 鉄道記念公園
- 開札の日時及び場所
日時 10月12日(金) 午前10時
- 場所 市役所別館2階会議室C
- ※ 入札に参加される方は、事前に必ず都市計画課で「公売参加の手引き」を確認してください。
- その他入札に関する問い合わせは左記までご連絡ください。
- 問い合わせ先
市役所都市計画課 都市計画係
Tel 474-1111 (内線 453)
- 入札・開札の日時及び場所
① 入札 10月12日(金) 午前9時
- ② 開札 入札締切り後直ちに開札
- ③ 場所 市役所別館2階会議室C
- ※ その他詳細につきましては問い合わせください。
- 問い合わせ先
志布志支所地域振興課財務係
Tel 472-1111 (内線 337)
- 「ディーゼルカー」を売却します
市は、鉄道記念公園に展示されているディーゼルカーを、老朽化に伴い売却します。
- 売却する物件
ディーゼルカー(キハ52)

インフルエンザ予防接種について

インフルエンザの流行は、通常初冬から春先にみられます。普通のかぜに比べて強い全身症状が特徴ですが、気管支炎や肺炎を合併し、重症化することが多いのもインフルエンザの特徴です。市では「高齢者インフルエンザ予防接種」を実施します。インフルエンザが流行する前の12月上旬までに予防接種を受けましょう。

- 対象者 志布志市に住所のある65歳以上の方
- 接種場所 市内及び契約してある市外の医療機関
- 接種を受ける医療機関に直接申し込んでください。
- 接種期間 10月15日～12月31日
- 自己負担額 500円(1人につき1回限り)
- 接種料金が2500円以上かかる場合2000円を除いた額が個人負担になります。

- 接種に必要なもの
- ①住所と年齢を確認できるもの(保険証、医療受給者証等)
- ②健康手帳(持っている方のみ)
- ※予診票は医療機関にあります。
- ※ご本人が、接種を希望する場合には、予防接種を行います。(接種の義務はありません)

- 問い合わせ先 市役所保健課保健対策係
Tel 4741111 (内線166)

11月6日開催

平成19年度鹿児島県茶業振興大会in志布志市

お茶に関する絵手紙コンテスト

鹿児島県は全国でも有数のお茶の産地です。健康飲料であるお茶の消費拡大と鹿児島茶業の振興を図るとともに、平成19年度鹿児島県茶業振興大会を志布志市で開催するにあたり、曾於地区内から「絵手紙」を募集します。

- 募集要項
- 作品の内容…お茶に関すること(例)茶園・茶摘み・茶工場の様子・お茶の時間・湯のみ等
- 作品は一人3点以内とします。(本人の創作で、未発表の作品に限りです。)
- 規格は、原則として官製はがきまたは官製はがきサイズ(10^号×14・8^号)のセント紙・画用紙などとなります。
- 作品の裏面に、住所、氏名、年齢(学校・学年)、電話番号を明記してください。
- 取得した個人情報、当事業を遂行するため以外の目的では使用しません。

- 表彰
- 最優秀賞 1点 賞金 3万円
- 優秀賞 3点 賞金 1万円
- 市長賞 1点 賞金 2万円
- 郵便局長賞 数点
- その他、各賞あり
- 応募期限 10月5日(金)

- 問い合わせ先 市役所都市計画課 都市計画係
Tel 4741111 (内線453)

志布志市は「景観行政団体」になります

志布志市は、景観法に基づく取り組みを行う「景観行政団体」になることについて、平成19年8月9日に鹿児島県知事の同意を得て、平成19年10月1日に「景観行政団体」になります。

今後、志布志市にある良好な景観を保全し、失われつつある景観を修復し、優れた景観を創造していくため、市民の皆さんやまちづくり団体等の意見等を取り入れながら、景観法を活用した地域の特徴に応じた景観行政を進めます。

- 問い合わせ先 市役所都市計画課 都市計画係
Tel 4741111 (内線453)

『ひろげよう育てよう』

みどりの都市

10月は都市緑化月間です。草花や木のみどりは、空気を浄化し、気温を調節し、まちやそこに住む人々に潤いとやすらぎを与えらるとともに、都市災害を防止します。さらに、地球全体の環境を守るためにも、みどりの大切さが叫ばれています。

市では、公園や街路樹などでみどりを育てていますが、さらにみどりをひろげるには、市民の皆様との御協力がなくてはなりません。

当日消印有効

作品は大会当日、会場(農業歴史資料館)に展示します。

※応募作品の一切の権利は、平成19年度鹿児島県茶業振興大会実行委員会に帰属します。

※応募作品については返却できませんので、ご了承ください。

●主催 平成19年度鹿児島県茶業振興大会実行委員会

●後援 曾於地区内郵便局

●問い合わせ・応募先 市役所 産業振興部農政課内

県茶業振興大会実行委員会事務局
Tel 4741111 (内線420)

働く未来を考える

就業構造基本調査を実施します

志布志市では10月1日現在で15回目の就業構造基本調査を実施します。調査の対象は、我が国の全世帯のうちから統計的手法により選定された約45万世帯に、普段住んでいる15歳以上の世帯員約105万人です。就業構造基本調査から得られるデータは、国や都道府県が実施する雇用対策及び経済対策などの企画・立案する上で重要な指標として利用されます。

統計調査員が調査世帯へ調査票の記入のお願いに伺った際には、ご協力をお願いします。

- 問い合わせ先 市役所情報管理課
Tel 4741111 (内線323)

金婚式を開催します

志布志市社会福祉協議会の主催で、結婚50周年を迎えられた方々のねぎらいとご多幸をお祝いいたします。

●開催日 11月21日(水)

●場所 ボルベリアダグリ

●受付 9時30分 ●開式 11時

●金婚式の条件

昭和32年1月1日～12月31日までの間に婚姻され、結婚後50年目の方々と、夫婦とも健在の方が該当します。再婚された方は、再婚してから年数になり、通年の年数ではありません。

ただし、昨年度までの該当者(昭和31年以前婚姻)で届出されなかった方も含まれます。

以上の要件に該当される方は9月28日までに左記まで申し込みをお願いします。

●問い合わせ・申し込み先 志布志市社会福祉協議会
Tel 47211800

9月は「障害者雇用支援月間」です。事業主のみならず、広く一般に対して障害者雇用の機運を醸成するとともに、障害者の職業的自立を支援するため、市では関係各機関と協力して、さまざまな啓発活動を展開しています。

障害者雇用支援月間について

9月は「障害者雇用支援月間」です。事業主のみならず、広く一般に対して障害者雇用の機運を醸成するとともに、障害者の職業的自立を支援するため、市では関係各機関と協力して、さまざまな啓発活動を展開しています。

から2階へ移りますので、来庁の際はご注意ください。

志布志支所各階案内

5階	会議室	レセプト点検室
4階	産業振興室	建設課
	農業委員会	(分室)
3階	教育長室	教育総務課
	支所長室	文化振興課
2階	市民課	福祉課
	水道局	(分室)
	地域職業相談室	包括支援センター
1階	会議室	警備員室
		障害者支援センター

志布志支所地域振興課財務係
Tel 4721111 (内線337)

発達障害福祉月間について

発達障害のある人びとが、地域社会の中で皆さんと共に生きる共生社会を実現するため、9月を発達障害福祉月間と定めて、全国的な広報活動を実施しています。この運動もまもなく45年の節目を迎えることになりました。

障害があっても、一人ひとりが「自分らしく」生きていけるよう、市民の皆さんの障害へのご理解とご協力をお願いするために呼びかけ

市では平成18年度に障害者計画及び障害福祉計画を策定するなかで障害者雇用の現状を調べるため、市内の企業に障害者雇用実態調査を行いました。市内の現状としては障害者を雇用したことがありという問いについて、現在雇用していると回答した企業が有効回答中5・4^割でした。また県内民間企業における雇用状況は平成18年6月1日現在1・88^割となっており、法定雇用率(1・8^割)を若干上回っています。

県では企業による障害者雇用体験を実施しています。障害者雇用に関心があり、これから積極的に雇用に取り組みようとしている事業所において、短期の雇用を実際に体験していただくものです。雇用体験を希望される事業所は、かごしま障害者就業・生活支援センター(Tel 099-272-5756)にお申し込みください。

また、鹿児島県障害者職業能力開発校では平成20年度入校の募集を実施します。願書の受付は10月1日～11月2日までとなっています。この施設は障害をお持ちの方がその能力に適する職種についての基礎となる知識・技能を修得し、就業による自立と生活の安定を図ることを目的としています。

- 問い合わせ・申し込み先 市役所福祉課窓口
Tel 4741111 (内線174)
- 本庁 市民課市民係
Tel 4741111 (内線117)
- 松山支所 市民課市民係
Tel 4872111 (内線226)
- 志布志支所 市民課市民係
Tel 4721111 (内線242)

高年齢者実態調査について

平成20年度に介護保険事業(支援)計画及び高年齢者保健福祉計画の見直しに伴い、高年齢者の実態や意識・意向を調査・分析することにより計画を作る基礎資料とする目的で調査を実施いたします。

調査の対象者は、介護認定区分や地域毎に抽出されますので、調査の対象者となりましたら、ご協力ください。お問い合わせ先

- 調査の期間 10月～12月(調査基準日10月1日)
- 調査の区分(種類)
- ①介護保険施設入所者調査
- ②在宅要介護(要支援)調査
- ③一般高齢者・若年者調査

調査員が面接して、所定の調査票により聞き取りで調査を行います。

●問い合わせ先 市役所福祉課高年齢者福祉係
Tel 4741111 (内線175)

住民基本台帳カードが便利です

平成14年8月から住民基本台帳ネットワークシステムが導入されました。このシステムの中で利用できるのが住民基本台帳カードです。

住民カードは高度な安全確保機能をもつICカードで、皆さんの申請に基づいて市役所で発行します。

顔写真つきの住民カードを取得すれば、公的な身分証明書としても利用できます。

- 身分証明書として利用できる例
- 金融機関の窓口で10万円を超える振り込みをするとき
- 銀行などで口座を開設するとき
- パスポートの申請のとき
- 書留郵便の受け取りのとき
- 携帯電話の新規購入のとき

市民課窓口で、ご本人の申請となります。その際、運転免許証やパスポートなど官公署が発行した写真付き証明書と、印鑑、手数料が必要となります。

※写真付き証明書をお持ちでない場合は、ご本人が窓口で申請された後、本人を確認するための照会文書を送ります。その照会文書に記入

ご本人が窓口にご持参ください。

33 市報しぶし 2007.9

平成 20 年度県立鹿屋高等技術専門学校入校生募集 技術・技能の習得を目的とした入校生を募集します

- 募集科目 電気工学科(教習期間2年 定員20人)
空調システム課(教習期間1年 定員20人)
 - 応募資格 高等学校卒業者(来年3月卒業見込み者を含む)もしくは同等以上の学力を有すると認められる人
 - 願書受付 10月9日(火)～10月26日(金)
 - 試験日 11月12日(月)
 - 合格発表 11月22日(木)
 - 試験会場 県立鹿屋高等技術専門学校
 - 試験科目 筆記試験 国語(現代文) 数学(数1) 面接
- ※詳細は、下記まで「募集要項」を請求してください。
問い合わせ先 県立鹿屋高等技術専門学校
Tel 0994-44-8674

雇用保険法が変わります!

これまでの週所定労働時間による被保険者区分(短時間労働者以外の一般被保険者/短時間被保険者)をなくし、雇用保険の基本手当の受給資格要件を一本化します。

原則として、平成19年10月1日以降に離職された方が対象となります。

- 雇用保険の基本手当を受給するためには、週所定労働時間の長短にかかわらず、原則、12か月(各月11日以上)の被保険者期間が必要。
- ※ただし、倒産・解雇等により離職された方は、6か月(各月11日以上)で可。
- 特例一時金の給付水準が変わります。
基本手当日額の30日相当分(ただし、当分の間は40日相当分)が支給されます。

問い合わせ先 鹿児島労働局職業安定部 Tel 099-219-8771
ハローワーク大隅 Tel 482-1265
雇用保険法の改正の概要は下記をご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/koyouhoken05/>

9月・10月 休日在宅医診療

9/16日	手塚クリニック(内科、外科)	Tel 472-5565
	松下医院(内・外科、皮膚科)	Tel 472-1124
17日	藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	Tel 487-9001
23日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel 472-5511
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611
24日	山口内科(内科)	Tel 473-1188
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel 471-5000
30日	東郷クリニック(産婦人科)	Tel 473-1035
	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	Tel 473-3387
10/7日	藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	Tel 487-9001
8日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel 472-5511
	ひろた小児科(小児科)	Tel 471-6111
14日	山口内科(内科)	Tel 473-1188
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel 471-5000

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

水道修繕当番店

松山地区			
9月	イケダ		Tel 487-8771
10月	今井水道		Tel 487-8868
志布志地区			
9月11日～9月17日	崎田建設		Tel 473-0050
9月18日～9月24日	志布志水道		Tel 472-3540
9月25日～10月1日	山本組		Tel 472-1101
10月2日～10月8日	宮崎水道		Tel 472-1081
10月9日～10月15日	高吉組		Tel 472-0721
有明地区			
9月	有徳設備工業	Tel 475-1596	有線 5160
10月	有明水道土木	Tel 475-0635	有線 3672

※市報しぶしでは現在、有料広告を募集しています。掲載希望の方は市役所総務課秘書広報係までお問い合わせください。(Tel 474-1111 (内線 215))

【広告例】

- 企業などの宣伝広告
- 企業などの求人広告
- 臨時的なアルバイト募集
- 商店街などのイベント告知など

■広告の掲載規格

1 枠当たり縦56ミリ、横90ミリメートルとし、1 広告当たり2 枠を限度とします。

■広告掲載料

1 枠当たり月額1 万円(2 枠の場合2 万円)

■広告掲載申込方法

広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20 日までに本庁総務課へ提出してください。ただし、次号6 月号掲載分については5 月25 日までとします。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。

※市報の公共性、公益性及び中立性を保つため掲載をお断りする場合があります。(内容を審査の上掲載の可否を通知します。)

■市報しぶし概要

毎月12 日発行、全面カラー印刷、発行部数1 万4 4 0 0 部

健康講演会を開催します テレビ出演でおなじみの

『おもいっきりテレビ』等テレビ出演でおなじみの医学博士植田美津江先生による講演会で先生の最も得意とするテーマで、`怖いがん、のお話しを現代科学でどう克服していくか、日進月歩の最先端技術の「今と未来」に迫ります。がんの治療方法も時代とともに変化しています。「がんのリスクにどう備えるか?」「今の医療の実際」など、多方面からのお話を聞くことができます。

- テーマ がんはもう怖くない!!
～ここまで来た最先端技術～
- 開催日時 9月19日(水) 18:00～
- 開催場所 ホテルポラリス
(Tel 471-1200)
- 受講料 無料
- ※一般の方、どなたでも受講できます。

問い合わせ先 曾於法人会志布志支部(志布志市商工会内)
Tel 472-1108 Fax 472-0939



植田美津江先生

司法書士・土地家屋調査士・税理士による相談会開催 無料の法律・登記・税務相談所を開設します

県司法書士会、県土地家屋調査士会および南九州税理士会鹿児島県連合では10月1日「法の日」にちなんだ記念事業として次のとおり無料法律・登記・税務相談所を開設いたします。

- 日時 10月5日(金) 10:00～16:00
- 場所 市役所志布志支所5F会議室
受け付ける相談は
- 土地建物の登記に関する事項 ●会社の登記に関する事項
- 土地の地積、分筆、測量、境界に関する事項
- 所得税、贈与税、相続税、その他税務一般に関する事項
- 遺言等 ●成年後見手続き ●供託に関する事項

などですが、さまざまな相談に対応いたしますので、ぜひお気軽にご利用ください。

問い合わせ先 県司法書士会 Tel 099-256-0335
県土地家屋調査士会 Tel 099-257-2838
南九州税理士会鹿児島県連合会 Tel 099-225-6148

お知らせ Information

10月は「土地月間」です

適正な土地利用により、適正な生活環境や暮らしやすい地域づくりを進めましょう。

一定面積以上の大規模な土地取引について届出制(事後)が設けられています。

- 届出の必要な土地取引(売買・交換・代物弁済など)
一定面積以上の土地取引について売買などの取引を行った場合に届出が必要です。
- ・都市計画区域 5,000㎡以上
- ・都市計画区域以外 10,000㎡以上
- 届出方法
契約(予約を含む)を締結した日から起算して2週間以内に土地の所在する役所の国土利用計画法担当窓口へ届出てください。

問い合わせ先 志布志市役所 建設部管理課
Tel 474-1111 (内 466)

10月1日～7日は「公証週間」です

公証制度とは、金銭貸借などの大切な契約書や遺言書などについて、公証人が作成する公正証書によってトラブルの防止を図る制度です。

次のような場合には公証役場をご利用ください。

- 遺産をめぐる骨肉の争いを防ぐために、愛のメッセージとしての遺言をしておきたいとき。
- 金銭消費貸借、借地借家、債務弁済、売買、任意後見、養育費等の大切な契約を公正証書で作成するとき。

鹿屋公証役場では、平日はいつでも相談に応じております。相談は無料ですので、お気軽にお越しください。

問い合わせ先 鹿屋公証役場 Tel 0994-41-3339

「海がめを守る海岸清掃写真展」

NPO三方良では、去る7月22日、環境保護・清掃活動として碓が浜の清掃活動を行いましたので、活動の様子を写真にして展示します。

碓が浜は、かつては海がめの産卵も多かった海岸ですが、年々環境が悪化し、産卵も減ってきております。かつての自然環境を取り戻し保護することを目的として清掃を行いました。清掃後は多くの漂着ごみ等が取り除かれ、きれいな海岸になりました。

- 期間: 9月15日～9月24日
- 場所: サンポートしぶしアピア1階

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は35ページに掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibusshi.lg.jp までご連絡ください

9/12 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 志布志健康ふれあいプラザ) 肺がん健診 (志布志地区) ※1 巡回健診 (有明地区) (7:30~9:00受付) ※1 母子手帳交付 (9:00~12:00 松山支所福祉課窓口)	28 (金)	乳児健診/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
13 (木)	肺がん健診 (志布志地区) ※1 巡回健診 (有明地区) (7:30~9:00受付) ※1	29 (土)	
14 (金)	きらめき県体 (ゴルフ競技のみ 大隅カントリーゴルフ場) 巡回健診 (有明地区) (7:30~9:00受付) ※1 乳児健診/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	30 (日)	
15 (土)	きらめき県体 (~16日 曾於地区各会場)	10/1 (月)	
16 (日)		2 (火)	心配ごとと行政相談 (10:00~15:00 老人福祉センター松山)
17 (月)	敬老の日	3 (水)	女性支援相談 (13:00~17:00 有明改善センター) 心配ごと相談 (10:00~15:00 志布志健康ふれあいプラザ) 田之浦校区ふれあい移動市長室 (19:00~ 田之浦ふるさと交流館) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00~13:15受付 やつちくふれあいセンター) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)
18 (火)	法律相談 (13:00~15:00 志布志支所5F 会議室) 心配ごと相談 (10:00~15:00 老人福祉センター松山) 1歳児歯科相談 (9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談 (10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	4 (木)	
19 (水)	女性支援相談 (13:00~17:00 有明改善センター) 心配ごと相談 (10:00~15:00 志布志健康ふれあいプラザ) 1歳児歯科相談/育児相談 (13:30~15:00受付 やつちくふれあいセンター) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)	5 (金)	『レジ袋NOデー』今日からマイバッグ始めませんか? 心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター有明) 特設人権相談所 (10:00~15:00 市民センター有明)
20 (木)	行政相談 (13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター有明) 5歳児歯科健診 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	6 (土)	
21 (金)	三種混合予防接種 (13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	7 (日)	
22 (土)		8 (月)	体育の日 掘り出し物市開催 (10:00~11:00 そおりサイクルセンター)
23 (日)	秋分の日	9 (火)	巡回健診 (有明地区) (7:30~9:00受付) ※1
24 (月)	振替休日	10 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 志布志健康ふれあいプラザ) 巡回健診 (有明地区) (7:30~9:00受付) ※1 母子手帳交付 (9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 三種混合予防接種 (13:10~13:30受付 有明改善センターホール)
25 (火)		11 (木)	巡回健診 (有明地区) (7:30~9:00受付) ※1 2歳児歯科健診 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
26 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 年金移動相談所開設 (10:00~15:00 志布志支所5階会議室) 1歳6か月児健康診査/麻疹風疹混合予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付 (9:00~12:00 松山支所福祉課窓口)	12 (金)	巡回健診 (有明地区) (7:30~9:00受付) ※1 乳児健診/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
27 (木)	だれもが輝くまちづくり講演会 (19:00~ 市文化会館) ピーターvs池畑慎之介 (やつちくふれあいセンター 20頁参照) 1歳児歯科相談 (9:30~9:45受付 宇都鼻研修センター) 育児相談 (10:30~12:00 宇都鼻研修センター)	13 (土)	

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。

編集後記

▼市内の夏まつり数箇所遊びに行きました。地域のまつりでは最近では希薄になった異年齢間の交流が見られました。▼よく地元の子どもでも知らない人が多くなったと聞きます。しかし、こういった交流があれば地域で子どもを育て、他人の子どもも我が子同様に注意ができるのではないのでしょうか?▼さて、暑い夏が過ぎスポーツの秋、芸術の秋がやってきます。▼9月には12年ぶりに曾於地区を主会場として県民体育大会が開催されます。世界陸上をテレビで観戦された方も身近な場所で行われる競技を観戦するのも楽しいのではないのでしょうか。▼また、学校や地域の運動会に自らも参加することもあるかと思いますが、練習は無理でも、普段の運動不足で怪我のないように準備運動だけはしたいものです。(や)

9月・10月の行事予定
げんき市 (昭和通付近) 毎週土・日曜日 (9時~15時)
花野果市 (田之浦ふるさと交流館) 9月23日 (9時~12時)
戌の市 (宝満寺) 9月13日、25日、10月7日
駅通り会土曜朝市 (アピア前駐車場) 毎月第1、第3土曜日 (7時~11時)
そば処 ちんたら庵 (山重芝用) 毎週日曜日 11時~14時
年金移動相談所 (志布志支所5階会議室) 9月26日 (10時~15時)

©この広報紙は再生紙を使用しています。